

教育委員会の事務の点検及び
評価結果報告書（平成 30 年度分）

令和 2 年 2 月
魚津市教育委員会

目 次

教育委員会の事務の点検及び評価について	1
学識経験者の意見	3

【資料】

平成30年度事務事業説明書

教育総務課	1
学校給食センター	5
学校教育課	8
教育センター	10
生涯学習・スポーツ課	11
図書館	23
埋没林博物館	26
水族博物館	29
こども課	34
地域協働課	35

平成30年度各決算に係る主要な施策の成果報告書

学校教育の充実	施策No.29
生涯学習の推進	施策No.30
文化の振興	施策No.32
生涯スポーツ・レクレーションの振興	施策No.33

平成30年度教育委員会歳入歳出決算事項別明細書

教育委員会の事務の点検及び評価について

1 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条により、全ての教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないとされています。

のことから、魚津市教育委員会では、効果的な教育行政の推進及び市民への説明責任を果たすことを目的として、教育委員会の事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価として施策評価を実施し、その結果について報告・公表するものです。

2 点検・評価の対象

平成30年度に教育委員会が実施した施策

3 点検・評価の結果及び学識経験者の知見の活用

教育委員会では、平成30年度主要施策である次の4施策について運営状況、事務事業の執行状況について自己点検及び評価を行いました。また、学識経験を有する下記の者から、教育委員会の自己点検に対する意見を聞き、本書に記載する。

施 策 名	学識経験者	区分等
①学校教育の充実	福留 正二	元小学校長
	原 一美	元小学校長
②生涯教育の推進	社会教育委員	委員名簿別記
③文化の振興		
④生涯スポーツ・レクレーションの振興	スポーツ推進審議会委員	委員名簿別記

4 議会への報告及び公表

点検及び評価に関する結果報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、市のホームページに掲載し公表します。

魚津市社会教育委員名簿

氏 名	所 属 等
宝田 幸嗣	魚津市中学校長会 会長
宝田 哲	魚津市小学校長会 会長
井口 勝義	魚津市加積公民館 館長
吉田 信義	公益財団法人魚津市体育協会 ありそドーム 係長
関口 謙一	魚津市P T A連合会 副会長
坂本 恵子	魚津市連合婦人会 理事
朝本 靖之	ボーイスカウト魚津第2団
大城 克明	青少年育成魚津市民会議 会長
野澤 良成	魚津市文化協会 会長
能登 佳彦	富山県民生涯学習カレッジ新川地区センター所長

魚津市スポーツ推進審議会委員名簿

氏 名	所 属 等
木下 真	魚津市公民館連合会（本江公民館長）
宮川 良輔	公益財団法人魚津市体育協会 副理事長
宮崎 稔	魚津市スポーツ推進委員協議会 会長
広瀬 健一	魚津市スポーツ少年団 本部長
石川 道範	魚津市学校体育施設開放管理指導員協議会 会長
荒木 幸子	魚津ジュニアレーシングチーム元コーチ
山崎 喜幸	魚津市小学校体育連盟 会長
八倉巻 清彦	魚津市中学校体育連盟 会長
大沢 智子	魚津市連合婦人会 理事
下村 芳美	魚津市女性スポーツの会 副会長

学識経験者の意見

○ 学校教育の充実

◇確かな学力を育む教育の推進

- ・小・中学校ともに着実に力を付けてきているのは、「魚津っ子の学び向上委員会」や「学力向上プラン研究事業」等の取組により、学力向上に関わる教員の意識が高まっている成果ではないかと思われる。学力の定着・向上は、豊かな心の育成にも密接につながっているので、今後も、「楽しい授業」「分かる授業」を目指して研修を深め、実践に努めていただきたい。
- ・発達障害と思われる児童及び学習に不適応を示す児童が増加傾向にある。さらにインクルーシブ教育の広がりなどを考慮すると、特別な支援を必要とする児童生徒のための「特別支援スタディメイト」「学習支援員」等の拡充が必要不可欠である。今後も各学校の実態を考慮しながら支援を継続していただきたい。
- ・小学校での英語の教科化を見据えて策定した「魚津市小学校英語教育推進計画」に基づく英語教育を推進している。ALTを中学校だけでなく小学校にも専任のALTを配置し、小学校外国語活動の補助にも当たっている。教師の英語活動に対する不安や負担感の軽減のためにも配置を継続してほしい。十分な学習の成果が得られるよう教科化実施以降も実態に応じて継続・充実を図ってほしい。また、指導方法の研究や教材等の充実も図っていただきたい。

◇豊かな心を育む教育の推進

- ・不登校児童生徒が増加傾向にある。学校が児童生徒はもちろん保護者にとっても安心できる場所となる取組を進めることができが今まで以上に必要なのではないかと思われる。学校の早期対応や組織的な取組をサポートする体制づくり等、学校と委員会、関係機関が連携しその対応策を検討してほしい。適応指導教室「すまいる」は、不登校傾向の児童生徒の自立支援に有効に機能している。予算増額も検討しながら、今後も継続的な取り組みを期待したい。
- ・今年度は目標値を下回ったが、学校司書の全校配置の成果もあり、児童生徒の一ヶ月あたりの読書冊数が増えていることは大変好ましい。活字離れが懸念される現代、今後も「第2次魚津市子ども読書活動推進計画」を進め、図書室の環境整備や子どもの読書活動の啓発等、本にふれる機会の充実や調べ学習の充実などに取り組んでいただきたい。
- ・中学生の「社会に学ぶ 14歳の挑戦事業」は地域社会での体験活動を通して、豊かな人間性、社会性を育んでいる。
- ・「魚津市ふるさと教育スタンダードプラン」に基づいたふるさと発見バスは、児童がふるさとに対する誇りと愛着心の育成に役立っている。全面実施となる令和2年

度の取組の成果も大いに期待したい。

- ・「いのちの教育推進事業」を通して命の尊さや他を思いやり、いたわる心の育成に努めている。ぜひ、継続していただきたい。また、中学校でのネットトラブルの防止も見据えて実施した子ども会議はとても有意義である。その話し合いの内容や成果について、市内全ての児童生徒や保護者にも周知を図ってほしい。

◇健やかな体を育む教育の推進

- ・「魚津市学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」の策定・周知は、安心安全な給食の提供のために重要である。ただ、アレルギーの有無にかかわらず、残食率がやや増加傾向を見せ始めたことは心配である。「第2期 魚津市食育推進計画」に基づき、食べ物を無駄にせず、また、児童生徒が食に対する正しい知識を身に付け、食を通して自らが自己管理できるよう計画的な食育を進めていただきたい。
- ・けがや病気の件数が増加しており、その原因を明確にし、必要な指導や環境整備等の対応を検討していただきたい。

◇教育環境の整備・充実

- ・「教育情報化整備基本計画」により計画的にＩＣＴ機器が整備され、指導の充実が図られている。また、普通教室の冷房化等、各学校の環境整備は計画的かつ適切に行われている。厳しい財政状況下ではあるが、各学校の実態に応じた施設・設備の充実・改善が必要である。子どものためによりよい教育環境整備・充実に向けて努力していただきたい。
- ・小中学校の就学援助事業における適切・適正な支援実施は、家庭の経済的理由によらず等しく教育を受けることができるようにするためには必要不可欠である。今後も効果的な支援が継続できるようこの事業の一層の推進を期待する。
- ・学校統合に伴い児童の通学経路や距離も変化している。上下校の安全を図るためにも「魚津市小中学校通学安全プラン」を基にした安全対策の一層の充実を図ってほしい。また、特に用水路等危険箇所の点検と安全対策の検討、啓発に努めていただきたい。

○ 生涯学習の推進

◇学び続ける環境づくり

- ・公民館事業に携わる人員等については、将来地域雇用となった時に今の状態を維持できるのかが課題。公民館事業の継続のためには財政的や人員的な支援が必要です。
- ・現在行っている公民館活動も大事だが、いわゆる類似公民館での活動も大事なので

はないか。人口減少や財政難の昨今、今までどおりでは立ち行かないと考えます。

- ・放課後子ども教室、土曜教室などの、遊ぶこと、スポーツなど、地域でこどもを見守る活動は必要です。現在、指導員や館長、地域の方々がボランティアで関わっているが、こどもの送迎だけであっても、親御さんどうしで情報交換をしており、横のつながりができています。公民館が、（子育てや家庭のことなど）気軽に相談できる場所になるのが望ましい。

◇地域教育力の向上

- ・限られた予算のなかでは、予算の集中化を考えていくべき。他市のコミュニティーセンター化でも事業予算の集中化を行いながら、効果を上げているところがある。各地区単位での公民館の活用による生涯学習の浸透が、「地域の教育力」につなげなければならない。
- ・親に対する教育（指導）の場があったらと感じる。親学びなど育てる側としての意識、親としての教育力を高めるなど、日頃の親への教育が必要です。

◇博物館の充実

- ・「埋没林博物館」の名称だと蜃気楼について見られるとは思えない。愛称などに入れてもいいのでは。
- ・博物館の充実のためにも、関連各課において相互の交流を活発にし、情報共有や現状、課題などについて、意見交換しながら進めていってほしい。
- ・図書館は利用者や市民の貸出冊数も他の自治体にくらべ多く、こどもから高齢者まで多くの人が利用している。

○ 文化的振興

◇芸術文化活動の推進

- ・中学2年生が対象の舞台芸術鑑賞は体験活動もでき、良い経験です。県内市町村では毎年行われているわけではないので、本市では毎年機会があり全生徒が経験することができて良い。
- ・出来れば、学校体験だけでなく、家庭や地域でも経験できる機会があれば、なお良いのではないか。
- ・音楽のまちづくり事業では、小学校と中学校で同じ音楽コーディネーターが担当し、指導が一貫している。重ねるごとに表現が豊かになっており、新川文化ホールで開催できる恵まれた環境です。
- ・新川文化ホールの入館者数増加の案として、無料で展示できるギャラリーを活用しポスターや書道等の展示を増やし、新たな客層の来館につなげないか。

◇地域の歴史や文化の保存・継承

- ・学校の新しい指導要領では、地域との連携・協働が重視されている。地域の文化財を教材として、もっと活用してほしい。
- ・ふるさと教育では魚津を知ることが一番。親世代へも興味を持って知ってもらいたい。
- ・文化財は増えるのみであり、人口減少の中、将来に向けて管理、活用等をどうしていくかが課題です。

○ 生涯スポーツ・レクリエーションの振興

◇子どもの体力向上

- ・平成30年度の体力運動調査において低学年が県平均を上回っているのは、チャチャチエの効果が表れていると考えられる。
- ・子供は年齢が上がるほど、運動時間の確保が難しくなっている。例えば、子供は10歳を超えると多趣味な傾向となり、雲梯の禁止や熱中症対策等、運動も安全性が重視される中、運動に親しむ機会が減っていると感じる。

また、スポーツ少年団に入っていた子供が、中学校や高校になってスポーツをしなくなる傾向もでてきてている。

色々な種目を体験させ、生涯を通して運動を楽しめる子供をつくるのが目標であり、体育指導の技術力向上とともに学校で多くの運動種目で面白みに触れ、体を動かせる機会を増やすことが望まれます。

- ・中学校では、サーキットトレーニング等、手軽に体幹を鍛えられるような運動を推進していくといいのではないかと思います。

◇生涯スポーツの推進

- ・国の働き方改革の進展に伴い余暇が増えると考えられますので、そのような市民をスポーツの実施に向かわせるような働きかけが出来たらいいと思う。
- ・山岳協会と連携しながら、もっと登山を振興してほしい。

◇競技スポーツの推進

- ・国、県及び市で実施している部活動指導員、エキスパートは現場の先生の負担軽減に繋がっている。本市の中学校では両校あわせて14名が望ましい。

平成 30 年度事務事業説明書

魚津市教育委員会

教育委員会事務局

《教育総務課》

概要

教育総務課では、教育委員会会議を11回開催し、47件の議案を審議した。

私学等教育振興事業として、学校法人荒井学園新川高等学校に対し、一学年普通コース教室環境整備事業に900,000円を補助した。

経済的な理由によって修学が困難で、かつ優秀な学生を支援するため、新たに4名の学生に奨学資金を貸与した。また、定住促進事業として、新規に奨学資金を返済した市内在住者に返済金の一部補助を行なった。

次期学習指導要領改定に向けた教育のICT環境整備のため、教育情報化整備基本計画に基づき、清流小学校、東西中学校に校内無線LAN環境を整備するとともに、よつば小学校、東西中学校に可搬式PC48台、電子黒板4台を整備した。併せて、市内全小中学校の教職員用パソコンに校務支援システムを導入した。教育環境の整備のため、市内全ての小中学校普通教室の空調設備整備に努めた。

平成30年4月によつば小学校を開校し、5月には管理特別棟校舎の工事完了、11月には正面駐車場整備、グラウンド改修工事を終え、竣工式を行った。

平成31年4月開校予定の住吉小・上中島小・松倉小学校の統合校については、木造三階建て校舎建築を行い、2月に完成を迎えるとともに、必要備品の選定や住吉、上中島、松倉小学校からの物品の移動等を行った。また、保護者や地域の代表者による統合準備会を開催し、校歌作成者の選定など統合に向けた準備を進めるとともに、統合三校児童による事前交流事業を行った。平成31年3月をもって、住吉、上中島、松倉小学校を閉校した。

総務係

1. 教育委員（平成30年10月1日現在）

職	氏名	任期
教育長	畠山 敏一	平成27年4月1日～令和3年3月31日
教育長職務代理	島津 豊	平成24年10月1日～令和2年9月30日
委員	細川 祝	平成27年10月1日～令和元年9月30日
委員	伊東 潤一郎	平成29年10月1日～令和3年9月30日
委員	山浦 春美	平成30年10月1日～令和4年9月30日

2. 教育委員会会議の開催 11回

3. 教育委員会会議の開催日及び議決に関する事項

開 催 日	審 議 ・ 議 決 事 項
平成30年4月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・魚津市学校医等に関する規則の制定について ・魚津市学校医等の委嘱について ・魚津市中学校部活動指導員設置要綱の制定について ・魚津市スクールバス運行管理要綱の制定について ・魚津市登下校ながら見守り連携事業実施要綱の制定について ・魚津市学校給食運営委員会委員の委嘱について ・魚津市社会教育委員の委嘱について ・魚津市社会教育指導員の委嘱について ・魚津市視聴覚ライブラリー職員の委嘱について ・魚津市視聴覚ライブラリー運営委員会委員の委嘱について ・魚津市博物館協議会委員の委嘱について ・松倉城跡詳細調査指導委員会設置要綱の一部改正について ・松倉城跡詳細調査指導委員会委員の委嘱について ・魚津市少年補導センター補導委員の委嘱について ・魚津市スポーツ推進委員の委嘱について ・魚津市学校体育施設等開放事業における管理指導員の任命について ・魚津市公民館長の任命について ・魚津市公民館主事の任命について ・魚津市公民館書記の任命について ・魚津市公民館指導員の委嘱について ・魚津市図書館協議会委員の任命について
平成30年5月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・魚津市公民館運営審議委員会委員の委嘱について ・魚津市公民館主事の任命について ・魚津市公民館書記の任命について
平成30年6月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・公営施設使用の個人演説会等の開催のために必要な設備の程度その他必要な事項について ・公営費用納付額について ・魚津市教育委員会表彰等規則に基づく表彰について
平成30年7月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・魚津市立星の杜小学校の校章について
平成30年8月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度使用小中学校用教科用図書の採択について
平成30年9月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・魚津市教育センター管理運営に関する規則の全部改正について
平成30年10月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・魚津市教育委員会表彰等規則に基づく表彰について ・魚津市中学校部活動の在り方に関する方針について ・魚津市いじめ防止基本方針の改正について ・魚津市公民館運営審議会委員の委嘱について
平成30年11月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・魚津市ご近所見守り事業実施要綱の制定について
平成30年12月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・公営施設使用の個人演説会等の開催のために必要な設備の程度その他必要な事項について ・公営費用納付額について
平成31年1月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・魚津市公民館書記の任命について
平成31年2月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・魚津市教育委員会公印規則の一部改正について ・魚津市立小中学校通学区域設定規則の一部改正について ・魚津市立小中学校通学区域設定規則取扱要綱の廃止について ・魚津市立博物館条例施行規則の一部を改正する規則について ・魚津市立幼稚園預かり保育実施要綱の制定について ・魚津市地域学校協働本部設置要綱について ・魚津市放課後対策事業運営委員会設置要綱について ・教育委員会の事務の点検及び評価結果報告書（平成29年度分）について ・平成31年度魚津市教育委員会重点施策について

4. 文教施設一覧表（平成30年5月1日現在）

資料：公立学校施設台帳

施設名	保有教室数（室）			建物面積（m ² ）			校地面積（m ² ）			
	普通	特別	計	校舎	体育館	その他	計	保有	借用	計
大町幼稚園	3		3	620			620	1,520		1,520
幼稚園計	3	0	3	620	0	0	620	1,520	0	1,520
住吉小学校	7	6	13	2,491	759	12	3,262	13,725		13,725
上中島小学校	7	5	12	1,933	708	38	2,679	7,730	142	7,872
松倉小学校	7	7	14	1,580	650	38	2,268	2,479	5,334	7,813
よつば小学校	22	4	26	9,104	1,040	126	10,270	15,696		15,696
清流小学校	19	6	25	4,362	827	39	5,228	17,736		17,736
道下小学校	14	9	23	3,962	784	83	4,829	11,780		11,780
経田小学校	8	8	16	3,503	896	38	4,437	9,840	2,850	12,690
小学校計	84	45	129	26,935	5,664	374	32,973	78,986	8,326	87,312
西部中学校	17	18	35	7,194	1,661	567	9,422	4,053	29,014	33,067
東部中学校	18	17	35	7,040	1,267	649	8,956	22,648	2,623	25,271
中学校計	35	35	70	14,234	2,928	1,216	18,378	26,701	31,637	58,338
学校計	119	80	199	41,169	8,592	1,590	51,351	105,687	39,963	145,650

5. 平成30年度奨学資金貸付状況

(単位：人、円)

	継続受給者			新規受給者			受給者計		
	人数	月額	年間貸与額	人数	月額	年間貸与額	人数	月額	年間貸与額
高 校 生	0	13,000	0	0	13,000	0	0	13,000	0
大 学 等	11	40,000	5,280,000	4	40,000	1,920,000	15	40,000	7,200,000
計	11		5,280,000	4		1,920,000	15		7,200,000

6. 小中学校維持管理、整備事業

(1) 主な工事関係

工事名	業者名	契約金額 H30執行額	契約年月日	完成年月日
よつば小学校プールフェンス設置工事	(有)岡本工務店	2,862,000 2,862,000	平成31年1月25日	平成31年2月20日
経田小学校冷暖房設備設置工事	ユウホ一設備(株)	15,768,000 0	平成31年2月4日	明許繰越
道下小学校冷暖房設備設置工事	(株)マツバラ工務店	38,718,000 15,400,000	平成31年2月6日	明許繰越
住吉・上中島・松倉統合小学校木造校舎新築事業 建築主体工事	山形建鐵・東城・朝野工業住吉・上中島・松倉小学校木造校舎新築事業建築 主体工事共同企業体	1,321,380,000 983,380,000	平成29年8月21日	平成31年2月28日
住吉・上中島・松倉統合小学校木造校舎新築事業 電気工事	北陸電気工事鰐魚津営業所	93,744,000 93,744,000	平成29年8月30日	平成30年2月28日
住吉・上中島・松倉統合小学校木造校舎新築事業 給排水設備工事	(有)寺崎設備工業所	98,928,000 90,028,000	平成29年8月30日	平成31年2月28日
住吉・上中島・松倉統合小学校木造校舎新築事業 空調設備工事	嵐山工業(株)	64,108,800 64,108,800	平成29年8月30日	平成31年2月28日
住吉・上中島・松倉統合小学校木造校舎新築事業 西棟等建築主体工事	千田建設(株)	316,548,000 126,600,000	平成30年12月14日	遅次繰越
大町・村木・上野方・本江統合小学校校舎新築事業 校舎解体駐車場整備工事	朝野工業(株)	57,456,000 57,456,000	平成29年3月24日	平成30年10月5日
大町・村木・上野方・本江統合小学校校舎新築事業 建築主体	朝野工業・閉口組・千田建設大町・村 木・上野方・本江統合小学校校舎新築 事業建築主体工事共同企業体	1,545,156,000 145,312,000	平成28年6月21日	平成30年5月31日
大町・村木・上野方・本江統合小学校校舎新築事業 電気設備工事	日本海電業(株)魚津支社	178,826,400 42,882,400	平成28年6月24日	平成30年5月31日
大町・村木・上野方・本江統合小学校校舎新築事業 給排水衛生設備工事	マツバラ工務店	94,003,200 10,739,200	平成28年6月23日	平成30年5月31日
大町・村木・上野方・本江統合小学校校舎新築事業 空調設備工事	ユウホ一設備(株)	94,932,000 19,426,000	平成28年6月22日	平成30年5月31日
大町・村木・上野方・本江統合小学校校舎新築事業 グラウンド等改修工事	閉口組	113,281,200 59,531,200	平成29年3月24日	平成30年8月30日
よつば小学校体育館屋根雪止め金具取付工事	朝野工業(株)	1,188,000 1,188,000	平成30年9月26日	平成30年11月22日
西部中学校コンクリートブロック塀部分解体工事	千田建設(株)	1,274,400 1,274,400	平成30年10月23日	平成30年11月14日
東部中学校テニスコートフェンス改修工事	丸八	1,272,888 1,272,888	平成30年10月3日	平成30年12月3日
西部中学校特別教室冷暖房設備設置工事	スペースシステム	21,276,000 8,510,000	平成31年2月4日	明許繰越
東部中学校特別教室冷暖房設備設置工事	河崎設備工業(株)	13,284,000 13,284,000	平成31年2月7日	平成31年3月28日
計	19件	4,074,006,888 1,736,998,888		

(2) 主な委託関係

業務名	業者名	契約金額 H30執行額	契約年月日	完成年月日
魚津市立星の杜小学校ふるさと先人ミュージアム制作作業	㈱アーク・アイ・コーポ レーション	39,960,000 39,960,000	平成31年1月17日	平成31年3月20日
清流小学校校内LANネットワークシステム整備導入業務	㈱インテック行政システム 事業本部	10,518,768 10,518,768	平成30年3月28日	平成30年8月31日
東西中学校校内LANネットワークシステム整備導入業務	㈱インテック行政システム 事業本部	22,313,232 22,313,232	平成30年3月28日	平成30年8月31日
大町・村木・上野方・本江統合小学校校舎新築事業工事監理 業務	㈱福見建築設計事務所	46,116,000 19,969,200	平成28年6月22日	平成30年6月25日
住吉・上中島・松倉統合小学校木造校舎新築事業工事監理業 務	東畠・鈴木設計共同体	33,480,000 33,480,000	平成29年8月21日	平成31年2月28日
住吉・上中島・松倉統合小学校木造校舎新築事業西棟等工事 監理業務	東畠・鈴木設計共同体	7,020,000 0	平成30年12月20日	遅次繰越
住吉・上中島・松倉統合小学校木造校舎新築事業木材調達業 務その3	うおづ産木材調達共同企業体	140,400,000 68,300,000	平成29年4月25日	平成31年1月16日

《学校給食センター》

概要

学校給食センターでは、市内の中学校2校、小学校7校、幼稚園1園に学校給食を調理・配達し、主食は週当たり米飯3.5回、パン（麺）1.5回の実施をしている。

栄養教諭による給食指導や残食調査、学校給食主任との打ち合わせにより児童生徒の食事実態、食べ物の嗜好の把握に努め、調和の取れた食生活を実践する給食献立の作成を行った。地場産物・郷土料理・行事食等を取り入れ、地域に対する理解とふるさとの味への関心を深めるように配慮するとともに、給食をより楽しくするために、季節行事メニュー、バイキング給食等を実施し、食事内容の多様化に努めた。

食物アレルギーを持つ児童生徒に対応するため、保護者面談等を実施し、除去食や代替食の提供を行った。

学校給食への理解を深めるため、保護者の試食会を7回実施するとともに学校給食センター見学者の受け入れを行ったほか、学校給食センターから栄養教諭、調理員、職員が各学校に出向き、会食を通じて栄養指導を行う「学校給食訪問」は延べ11回実施した。

平成30年5月22日、平成31年2月27日に学校給食運営委員会を開催し、同年度及び次年度の給食費等を決定した。また、平成31年1月30日の物資選定委員会において、次年度使用の学校給食物資について選定を行った。

新たな食物アレルギー対応実施に向け、平成29年度に策定した「魚津市学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」の周知と対象者等への理解促進に努めた。また、学校教育課と連携し、市内小学2年生を対象に「ふるさと発見バス」の受け入れや、上中島小学校・住吉小学校・松倉小学校において生産者等との交流会食も新たに実施した。

給食係

1. 施設の概要

- ・位置 魚津市川縁262番地
- ・建物面積 1, 743 m²
- ・敷地面積 5, 096 m²

2. 学校給食実施状況

(単位：日、食、本、円)

学 校 名	完全給食日数	完全給食延食数	牛乳欠食延本数	年間給食費
中学校	西部中学校	194	106,909	564 33,432,726
	東部中学校	194	109,710	901 34,289,372
	小計	388	216,619	1,465 67,722,098
小学校	住吉小学校	195	41,361	0 11,043,387
	上中島小学校	192	13,347	0 3,563,649
	松倉小学校	192	12,415	188 3,301,918
	よつば小学校	193	125,449	1,417 33,412,575
	清流小学校	194	94,089	611 25,089,483
	道下小学校	193	57,593	182 15,367,723
	経田小学校	194	37,800	192 10,082,460
小計		1,353	382,054	2,590 101,861,195
大町幼稚園		189	6,961	967,579
学校給食センター		199	1,395	0 372,465
㈱東洋食品		199	4,373	0 1,167,591
試食会（小学校）		13	490	0 130,830
試食会（中学校）		0	0	0
その他試食会等		7	84	0 24,870
合計		2,348	611,976	4,055 172,246,628

3. 給食費

(単位：円)

区分	月額(11カ月平均) 給食費	完全給食1食当たりの給食費			
		主食費	副食費	牛乳代	計
中学校	5,520	68	4～5月 6～3月	193 192	52 53
小学校	4,685	58	4～5月 6～3月	157 156	52 53
幼稚園	2,388			139	139

4. 学校給食の残食率

(単位：%)

	中学校	小学校	年間の残食量/年間の供給量			
			みそ汁、カレー、焼きそば等(汁)	肉、魚等(主菜)	サラダ、和え物等(副菜)	全体
小・中学校別 残食率 ※率平均	0.77 (0.66)	1.47 (1.42)	1.3 (0.8)	0.9 (0.8)	2.7 (2.5)	1.4 (1.0)

※()内は、平成29年度の値

5. 栄養管理

脂肪・塩分の過剰摂取にならないようにし、不足しがちなカルシウム・鉄分・ビタミンCなどの栄養素に配慮した。また、食品の種類を幅広く求めバランスのとれた食事内容となるよう努めた。

6. 衛生管理

食中毒の発生防止を重点事項とし、有害物や異物を食物に付着混入させないために、食品の選択・購入・保管・調理・配送に十分注意を払った。

7. 栄養教諭による食育指導・講師派遣等

小中学校での授業実施 ······ 24回

PTA等での講師 ······ 15回

「朝ごはん運動」期間中の指導 ······ 2学期 1年生 11回、3年生 12回、5年生 11回

小学生と生産者との合同調理と会食 ··· 7月、10月、1月実施

8. 職員の研修

富山県新川厚生センター魚津支所から講師を招き、衛生管理の徹底と資質の向上を図った。

各種栄養教諭研修、共同調理場連絡協議会主催の管理職研修会などに参加した。

9. 施設設備・物品の更新等

(1) 消耗品系

(単位：個、円)

名称	個数	金額	名称	個数	金額	名称	個数	金額
深皿	210	166,244	汁椀	185	148,851	菜皿	355	291,384
プラスケット	10	36,504	はし	200	37,044	アレルギー用配食容器	60	121,176
フライバット	13	103,896	二重保温食缶:160	28	347,760	二重保温食缶:120	12	146,448
二重保温食缶:80	1	11,880	食器盆カゴ	5	21,870			

(2) 備品系

(単位：個、円)

名称	個数	金額	名称	個数	金額
受槽（球根皮剥機用）	1	129,600	洗濯機	1	29,268

10. 業務委託

(単位：円)

業務名	業者名	支払金額	期間
学校給食調理・洗浄等業務	㈱東洋食品	60,210,000	平成30年4月1日～平成31年3月31日
学校給食配送業務	㈱魚津清掃公社	12,064,586	平成30年4月1日～平成31年3月31日
100万円未満の業務	8件	1,712,872	
計	10件	73,987,458	

《学校教育課》

概要

学校教育課では、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育む教育の実現のため、小中学校新教育課程実践推進事業を継続するとともに各事業を推進した。

小・中学校学習指導要領に基づく教育を実践し、創意ある教育課程を編成するため、市小・中学校教育研究会、学校課題研修等の教員研究組織へ助成を行った。中学校2校では、「社会に学ぶ14歳の挑戦事業」を実施し、自主性や豊かな人間性、社会性等を育むとともに、地域社会での体験活動を通じて心の教育を推進した。

英語教育では、「魚津市小学校英語教育推進計画」に基づき、小学校にALT（外国語指導助手）を2名、英語活動指導員を2名配置し、外国語活動の指導の充実を図るとともに、1・2年生に対しても英語に親しむ機会を設けた。中学校にはALT2名を継続配置し、英語科の指導の充実に努めた。

学校司書を市内全小中学校に配置し、読書指導、児童生徒の読書意欲の向上を図った。また、「第2次魚津市子ども読書活動推進計画」に基づき、図書室の環境整備と子どもの読書活動を推進した。また、生徒の学力向上、学習習慣の定着を目指し、中学校2校で放課後学習サポートを実施した。

豊かな心を育む教育として、命を大切にする学習や体験をとおして、命の尊さを学び、児童生徒がお互いに相手を思いやる心を育むため「いのちの教育推進事業」を実施した。また、ふるさとに誇りと愛着をもち、心豊かに生きる子供の育成を目指し、「ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、ふるさと発見バス事業を2・4・5年生で実施した。

ネットトラブル防止のために、学校ネットルールづくり事業を実施し、中学校2校でネットルールづくりの取組みを行った。第13回魚津市子ども会議では、「みんなが楽しく過ごせる学校に～友達との付き合い方について考え方～」をテーマに各校の実践について話し合うとともに、中学校のネットルールづくりの取組みを発表した。また、魚津市教育センター内で適応指導教室「すまいる」を運営し、不登校児童生徒の自立に向けた支援を実施した。

2023年度までを期間とする「第2期 魚津市食育推進計画」を策定し、学校や関係各課、各種団体等と連携して総合的に食育を推進していくこととした。

そのほか、遠距離通学児童の登・下校時の交通手段確保として、市民バス運行事業者への委託により、よつば小学校、清流小学校、松倉小学校スクールバスの運行を実施した。また、教育の機会均等を図るために、小中学校就学援助事業を実施するとともに、遠距離通学運賃扶助として、片道6km以上の中学生を対象にバス通学運賃の扶助を行った。また、発達障害等、特別な支援を要する児童生徒を支援するために特別支援スタディ・メイトや学習支援員を各小中学校へ配置したほか、学校多忙化解消に向けスクールソポーターや部活動指導員を配置し、教員の負担軽減を図った。

1. 小・中学校児童生徒等（平成30年5月1日現在）

施設名	校長氏名	学級数（室）	教職員数（人）	児童・生徒数（人）		
				男	女	計
住吉小学校	野口 高志	7	16	89	106	195
上中島小学校	山崎 喜幸	7	13	30	27	57
松倉小学校	朝倉 浩一	6	11	22	29	51
よつば小学校	宝田 哲	22	32	327	298	625
清流小学校	水橋 渉	16	26	237	229	466
道下小学校	松原 仁美	14	20	139	144	283
経田小学校	野村 明男	8	14	95	84	179
小学校計		80	132	939	917	1,856
西部中学校	宝田 幸嗣	17	36	292	239	531
東部中学校	八倉巻清彦	17	37	281	272	553
中学校計		34	73	573	511	1,084
学校計		114	205	1,512	1,428	2,940

2. 平成30年度就学援助費一覧

(単位：円)

	人数 (人)	学用品費・ 通学用品費	給食費	体育実技費	校外活動費	新入学用品費	修学旅行費	計
小学校	123	1,300,614	5,694,309	0	288,208	649,600	116,788	8,049,642
中学校	94	1,992,479	5,017,494	81,140	217,680	1,611,600	2,016,689	10,937,176
計	217	3,293,093	10,711,803	81,140	505,888	2,261,200	2,133,477	18,986,818

3. 平成30年度各種学習支援員等配置状況

(単位：人)

学校名	特別支援 スタディメイト	学習支援員	外国語活動 指導員・ALT	学校司書
住吉小学校	1	1	※ALT1	※1
上中島小学校	1		※ALT1	※1
松倉小学校	1		※ALT1	※1
よつば小学校	2	4	※ALT1、※1	1
清流小学校	4	2	※ALT1、※1	1
道下小学校	1	3	※ALT1、※1	1
経田小学校	3		※ALT1、1	※1
西部中学校	1	1	ALT 1	1
東部中学校	3	3	ALT 1	1
合 計(実人数)	17	14	13(6)	9(7)

※ 2校以上兼務

《教育センター》

概要

教育の今日的な課題で教職員のニーズに対応できる研修事業を行い、教員の資質及び指導力の向上を図った。また、児童生徒の健全育成を図るために、生徒指導の体制づくりや教育相談等の充実に努めた。

市情報教育研究会と連携し、教育用コンピューター管理運用規定の周知徹底や教員のICT活用指導力の向上を図った。

1. 研修事業

(1) 現地研修

- ・理科教育講座（自然観察）（協業）
- ・郷土研修会

(2) 教育課程研修

- ・魚津市とやま型学力向上プログラム研修会「子どもが活躍できる授業づくりのために」（兼教務主任研修会）

(3) 領域研修

- ・外国語活動に関する講演会「新学習指導要領に応じたこれからの英語指導について」（協業）
- ・生徒指導に関する講演会「スマホ時代の子どもたちのために」（協業）
- ・道徳に関する講演会「『特別の教科 道徳』の学習指導及び評価の在り方～具体的実践から学ぶ～」（協業）
- ・生徒指導研修会「Q-U調査の分析」
- ・特別支援教育研修会「特別な支援を要する児童・生徒や保護者への対応」
- ・外国語活動研修会
- ・ＩＣＴ研修（初級、中級、上級）

2. 生徒指導への援助と教育相談

- ・生徒指導協議会との連携・・・生徒指導協議会5回開催
- ・生徒指導啓発パンフレットの作成・配布
- ・相談電話への対応
- ・不審者情報、熊の出没情報の把握と各方面への早期発信
- ・不登校、問題行動等への関係機関との連携を含めた指導・援助
- ・魚津市適応指導教室「すまいる」の運営

3. その他の事業

- ・情報教育研修会の企画・運営
- ・「おもしろ科学教室」の企画・運営
- ・魚津市小中学校科学展覧会の開催
- ・視聴覚ライブラリーの管理・運営
- ・教科書センターの管理・運営（教科書展示会の開催）
- ・教育図書、教材、資料等の貸し出し
- ・「魚津市子ども会議」の企画・運営協力

《生涯学習・スポーツ課》

概要

生涯学習・スポーツ課は、生涯学習・文化係及びスポーツ係で構成されている。

生涯学習・文化係は、生涯学習推進のため、学び続ける環境づくり、地域の教育力の向上、博物館の充実に取り組んだ。生涯学習教室の開設と、受講生の成果を発表する場として生涯学習フェスティバルを開催した。また、文化の振興のため、誰もが芸術文化に親しみ、心の豊かさや喜びを感じられるまちづくりを進めるとともに、地域の歴史文化の保存・継承に取り組んだ。

青少年教育では、関係団体の育成強化に努めるとともに、青少年健全育成事業として、明日を担う青少年の健やかな育成に努めた。また、新成人を交えた実行委員会による手作り感覚あふれる成人式を実施した。

家庭教育では、子育て講演会・子育て講座、親学び講演会等を実施し、子どもの健やかな成長を助けるために心の教育の推進や家庭の教育力の向上を図った。

女性教育では、魚津市連合婦人会主催の研修、家庭教育セミナー等の開催を支援した。

高齢者教育では、高齢者人材活用登録者の各種学級への派遣や高齢者学級合同研修や自主研修などを支援した。

青年活動の推進では、青年教室やサークルの開催、市内の青年層で構成される団体に事業を委託するなど、若者による地域活性化を図った。

芸術文化関係では、「人・文化を育むまち」をめざし、市文化協会、市美術協会等の文化団体の支援、市民文化祭、市美術展、4年に1度開催される富山国際現代美術展（2018ART/X/TOKUYAMA）等、市民レベルでの芸術文化活動の活性化を図った。また、音楽のまちづくり事業、学びの森音楽祭の開催、市内の小・中学生を対象とした美術や音楽の団体鑑賞会の実施等を通して音楽文化の振興を図った。これら事業や活動の拠点施設である新川文化ホール及び新川学びの森天神山交流館については、指定管理による適正な管理運営に努めた。

文化財関係では、文化財を保存・活用し、次世代に引き継ぐための施策、市内遺跡試掘調査や松倉城跡の調査報告書の刊行等を行った。

博物館関係では、歴史民俗博物館を管理運営するとともに、企画展の開催、市内全小学校の6年生を対象にした企画展示見学会等を実施し、郷土の歴史や文化財に関する普及啓発活動を行った。

スポーツ係は、「スポーツでつなごう　きときと魚津のまちづくり」を基本目標とし、「子どもの体力向上」、「生涯スポーツの推進」、「競技スポーツの推進」を基本方針とした「魚津　きときとスポーツプラン」（平成25年度～平成34年度）の実現に向け、各種スポーツ関係団体と連携し、スポーツ大会、イベント、教室等を開催するとともに、住民の身近なスポーツ施設である学校体育施設を開放し、地域のスポーツ振興を図った。

「第38回魚津しんきろうマラソン大会」は、6,681名が参加し、盛大に開催された。また、マドンナ達の甲子園として全国的に定着した「第32回全日本大学女子野球選手権大会」も盛大に開催され、両大会は魚津の春・夏の風物詩として全国に誇れる大会となった。3回目の開催となる小中高校生を対象としたパナソニックのラグビーチームワイルドナイツのラグビー教室や、今年度初となるUO！SPO事業を天神地区、大町地区、ありそドームの3箇所で実施した。この事業は各地区の体育振興会と協力し、地区単位でのニュースポーツの体験や体力テストを通じた自身の体力の把握など自分に必要な運動や健康について考える場を提供すると同時に、地域住民同士がお互いに交流しながら汗を流すことで、今後の運動・スポーツの継続につなげるものです。これらを魚津市スポーツ推進委員協議会、総合型地域スポーツクラブ、市健康センター、市包括支援センター等と連携して行うことで、成人のスポーツ実施率の向上と、健康寿命の延伸を図ることを目的に実施した。また、元気とやまウォーカラリーと連携し、競歩種目で元オリンピック選手の山崎勇喜さんを講師に招いた陸上教室の開催や、ボッチャ競技を広く市民に普及するための体験会等を開催し、2020年東京オリンピック・パラリンピックへの機運醸成を図った。さらに卓球及びボッチャ競技について事前合宿誘致を目指し、ありそドームを会場としたIF基準の承認を受け、誘致用のパンフレットを作成した。

スポーツ施設については、指定管理による利用サービスの拡充や自主事業の積極的な開催など、利用者ニーズに基づいた施設運営が図られた。また、室内温水プール建設の検討のため、府内検討を行いながら基本構想の策定を目指した。

施設の整備として、天神山野球場のグラウンド照明の修繕や、桃山運動公園の散水ポンプの取替え、西部中学校の夜間照明の修繕等を行った。

生涯学習・文化係

1. 社会教育委員

社会教育委員会議を2月19日に開催し、社会教育関係事業に対する意見を求めた。

社会教育委員：宝田幸嗣氏（市中学校長会）、宝田哲氏（市小学校長会）、井口勝義氏（市公民館連合会）、松本裕造氏（市体育協会）、関口謙一氏（市P.T.A連合会）、坂本恵子氏（市連合婦人会）、岡本正氏（ボイイスカウト魚津第2団）、浅野朱美氏（青少年育成魚津市民会議）、野澤良成氏、能登佳彦氏（以上2名は学識経験者）

2. 社会教育指導員

社会教育指導員1名（担当分野：生涯学習教室、児童交流事業、高齢者教育等）を委嘱し、各分野の指導と事業の振興に努めた。

3. 各種事業

(1) 青少年教育

子ども達の自主性及び社会性を養い青少年の健全育成を図るため、市内社会教育団体や地域と連絡、調整を取り、青少年健全育成のための活動を推進した。

子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、「子どもの心理的成長一心の発達についての理解ー」（講師：石津憲一郎氏 富山大学大学院教職実践開発研究科准教授）を開催した。

(2) 女性教育

女性の社会参加を促し、女性が能力を發揮するために、各地区婦人会などで構成される市連合婦人会の活動等を支援した。

(3) 家庭教育

心豊かな子どもを育成するため、親の関わり、地域社会の関わり等、体系的な学習を通じ家庭教育の充実を図った。

・各小学校の就学時健診等を利用して子育て講演会の開催（小・中2校で実施）

・親学び講演会の開催（ワーク・ライフ・バランス トークLIVE：地域協働課と共同開催）

(4) 高齢者教育

高齢者人材活用事業を行い、各地区の高齢者学級に人材活用登録者を派遣し、高齢者の生きがいと社会参加を高めることに努めた。

(5) 生涯学習教室等

芸術・文化・趣味・健康・生活・一般などの各分野において、延べ13教室を開講し129名が受講した。また、生涯学習教室の修了生でつくる友の会では、28教室325名がさらに学びの輪を広げた。各教室が1年を通して学習した成果を発表する生涯学習フェスティバルを開催した。

・第8回 魚津市生涯学習フェスティバル

平成31年3月10日(日)新川学びの森天神山交流館において、作品展示、ステージ発表、体験コーナー等を行った。

(6) 第36回井原市友好親善都市児童交流事業

8月4日（土）～6日（月）友好親善都市岡山県井原市の児童代表20名が魚津市を訪問し、両市児童の交流を通して相互理解と友好を深める予定であったが、平成30年7月豪雨で井原市にも大きな災害があったことなどにより、中止となった。

(7) 成人式

新成人と青年層からなる実行委員会が、企画から運営までを担当し、新成人の意見を取り入れた手作り感覚の成人式を実施した。

- ・平成31年1月13日（日）新川文化ホールにおいて開催し、新成人398名のうち334名が出席した。

(8) 学びの森青年事業

魚津市在住又は市内の中小企業などで働く青少年の福祉の推進を図るために、新川学びの森天神山交流館にてスポーツ・レクリエーション・文化教室等の健全な余暇活動の場を提供し、教養教室やサークル、各種行事等を通年で開催した。

(9) 青年活動パワーアップ事業

若者の視点による魚津市の活性化を目的とした事業を市内在住・在勤の青年層で構成される団体（うおづ屋）に委託、実施した。

- ・うおづ屋主催事業：魚津市内で活動する若者やグループを紹介する青年取材誌「Y.O.U～Vol.5」を発刊し、全戸配布した。

(10) 視聴覚ライブラリー

地域の映像環境を総合的に整備し、保有している教材・機材をわかりやすく市民に紹介し、利用の促進を図った。なお、視聴覚ライブラリーは、教育センターを旧村木小学校へ移転することに伴い、12月に設置条例を廃止し、教育センター内へ事業を移管した。

ア. 教材の充実

視聴覚教材選定委員会を開催し、教材として小中学生向けDVD3本を選定し購入した。

イ. 教材・機材の保有状況

（単位：本、台）

教 材 名	数 量	機 材 名	数 量	機 材 名	数 量
16ミリフィルム	61	8ミリ映写機	1	ビデオデッキ	2
VHSビデオテープ	1,074	マルチメディアプロジェクター	7	O·H·P	1
16ミリ映写機	1	スクリーン	5	DVDレコーダー	1
スライド映写機	2	ビデオカメラ	2	DVDソフトビデオ	181

4. 社会教育団体等の活動

(1) 魚津市連合婦人会

「安心・安全な地域創造に努めよう－地域に根ざした活動を－」をスローガンに、女性セミナー、ゴミ減量化・資源化運動、女性リーダー研修、県内研修、環境フェスティバル、国際交流集会、子育て支援等多様な事業を実施するとともに、他団体との連携事業を行いながら、魅力あるふるさとづくりに努めた。

(2) 青少年育成魚津市民会議

「広げよう、青少年をはぐくむネットワーク」をスローガンに、夏の青少年の非行・被害防止に取り組む運動、環境浄化活動、広報啓発活動（街頭キャンペーン、広報紙「あたたか通信」の発行）、有害環境立入調査等を実施し、市内青少年の健全育成に努めた。

(3) 魚津市PTA連合会

「広げようPTAの輪　人と人をつないで共に成長しよう」をスローガンに、会員の意識向上と人材の育成を図り、学校・家庭・地域社会との連携を密にし、子どもの健全育成の推進、教育環境の改善、魅力あるPTAの推進等の事業実施を支援した。

5. 魚津市民文化祭・魚津市美術展

魚津市文化協会及び魚津市美術協会と共に、市民の芸術文化の発表及び意識啓発に努めた。

部 門		会 期	出 品 数 等						
魚 津 市 民 文 化 祭	芸能の部	平成30年10月20日（土）、21日（日）	出演団体 一般12団体、東部中学校、西部中学校、経田小学校						
	華道の部		5団体 出品63点						
	文芸の部		俳句31点						
	美術の部		美術41点、食文化4点						
	教育の部		小学校（7校）、中学校（2校）						
	茶道の部		3団体						
	体験教室		3団体						
魚津市美術展		平成30年11月3日（土・祝）～11月8日（木）	区分	絵画	書	彫刻・工芸	写真	計	
			一般	32	19	16	61	128	
			招待	10	24	15	11	60	

6. 各団体の活動

(1) 魚津市文化協会

魚津市民文化祭の主催をはじめ、各種行事の共催、後援等を通じ、傘下団体の連携と育成を図り、市民レベルでの芸術文化意識の高揚に努めた。また、富山国際現代美術展実行委員会とともに5月3日（木）に長澤忠徳氏（武蔵野美術大学学長）を講師に、「表現とは？「心の音」を聞くことから始まる」と題して文化講演会を開催した。さらに、第38号魚津市文化協会だよりを発行した。

(2) 魚津市美術協会（平成30年4月1日より魚津市美術文化協議会から名称変更）

創立40周年を記念し、魚津市美術協会会員展と魚津市所蔵作品展を同時開催した。また、魚津市美術展を共催し、市民の美術への関心と会員の創作意欲を高める活動を行った。

(3) 魚津たてもん保存会

8月3日（金）・4日（土）に、たてもん祭りを行った。12月1日（土）・2日（日）に開催された全国山・鉢・屋台保存連合会総会秩父大会に参加した。

(4) 魚津歴史同好会

定例の研修会及びふるさと歴史講座を実施するとともに、魚津史談41号を刊行した。

(5) 魚津市布施谷節保存会

魚津市に古くから伝わる代表的な民謡の伝承保存に努めた。

(6) 鹿熊刀踊り保存会

古くから地区青年団が伝承に努めており、保存会としてさらに伝承活動を行った。

(7) 魚津せり込み蝶六保存会

古くより伝承されてきた、民謡、踊りの伝承と普及啓発活動に努めた。

7. 文化財の保護顕彰

(1) 文化財保存事業

大正時代の米騒動発生から100年をむかえ、記念事業を実施した。7月には、地元町内での聞き取り調査も兼ねた座談会や研究者の対談や講演会、まち歩きを開催した。11月には、記念講演会やフォーラム、ドキュメンタリー映画の上映会、ゆかりの地をめぐる見学会を開催した。

ユネスコ無形文化遺産に登録された、たてもん祭りが8月3日（金）・4日（土）に開催され、引き手のボランティアである、たてもん協力隊に357名が参加した。また、祭りの安定的な運営と後継者育成のため、保存団体に支援を行った。さらに、地元産の木材で「たてもん」をつくる「たてもんの森」プロジェクト植樹祭を10月27日（土）に開催し、親子参加者を含めた83名が参加した。

(2) 遺跡調査事業

富山県最大級の山城である松倉城跡の学術的価値及び特徴を明らかにし、その保存と活用を図るため、松倉城跡詳細調査指導委員会の指導のもと、「松倉城跡調査報告書」を刊行した。

埋蔵文化財包蔵地の開発行為に伴う日尾神明社遺跡の本発掘調査及び事前の発掘調査を実施した。

(3) 刊行物等

・「松倉城跡調査報告書」の刊行 300部 A4判 374頁

・「日尾神明社遺跡発掘調査報告書」の刊行 300部 A4判 24頁

8. 博物館の充実

(1) 博物館協議会

博物館協議会を平成31年3月27日（水）に開催した。

博物館協議会委員：竹内章氏（富山大学名誉教授）、油本憲太郎氏（魚津漁業協同組合組合長）、本元義明氏（元小学校長）、上野恭子氏（魚津観光ボランティアじやんとこい）、山崎裕治氏（富山大学大学院理工学研究部准教授）、吉井亮一氏（富山県立山博物館主任専門員）、宝田哲氏（市小学校長会会长）

9. 魚津歴史民俗博物館

(1) 企画展示

米騒動から100年「魚津の米騒動」展

期間 6月15日（金）～11月18日（日）

(2) 博物館教室

ミニチュアたてもんの「ちょうどん」を作ろう！ 7月7日（土）

(3) 企画展見学会

市内全小学校6年生を対象に、企画展の見学会を6月～7月に実施した。（全7校）

(4) 入場者数 (単位：人)

区分	大人	小・中学生	計
個人	4,033	338	4,371
団体	1,308	767	2,075
計	5,341	1,105	6,446

(5) 施設整備

・多目的トイレ修繕工事 189,000円

・消防設備不良箇所修繕工事 43,286円

・蛇口修繕工事 18,943円

10. 新川文化ホール

平成18年度から（公財）富山県文化振興財団を指定管理者とし、施設の管理運営及び自主企画事業を実施した。

指定管理期間 平成26年4月1日から平成31年3月31日まで

指定管理料 384,475千円（5か年間総額） 76,895千円（平成30年度額）

(1) 自主企画事業

・鑑賞事業 ザルツブルグ・モーツアルテウム管弦楽団、NHK公開番組「のど自慢」、山中千尋ニューヨークトリオ「UTOPIA」富山公演、市川海老蔵 古典への誘い、山崎まさよし カルテットツアード、ミュージックランチスペシャル

・参加事業 北日本民謡舞踊魚津大会、かづみ野音楽祭2018、新川コーラスフェスティバル2018ほか

・普及育成事業 大阪府立淀川工科高等学校吹奏楽部魚津特別公演ほか

・展示事業 第8回富山国際現代美術展（2018ART/X/TOKUYAMA）、仮面ライダーフェスティバル、第58回魚津市美術展ほか

・自主事業 仮面ライダースーパーライブ、ホールシネマ in ミラージュ 2018

(単位：人)

区分	事業数	参加入場者数
鑑賞事業	6	5,416
参加事業	7	6,313
普及育成事業	7	4,319
展示事業	6	18,707
出前事業	1	120
自主事業	2	1,407
計	29	36,282

(2) 小・中学生鑑賞事業

優れた芸術文化に対し、より親しみと関心を深めてもらうとともに、子ども達の豊かな感性や情操の育成の一助として、団体鑑賞会を実施した。

・中学生美術鑑賞 富山県美術館所蔵作品展 10月3日（水）、4日（木）

・小・中学生芸術鑑賞 小学生舞台芸術鑑賞会(阜風会による能と狂言の公演) 9月27日（木）

中学生舞台芸術鑑賞会 ((公社) 日本舞踊協会「おどり・おどる・おどろう！」)

11月9日（金）

(3) 年間利用状況

(単位：日、件、円)

	日数	催事件数	利用料金		日数	催事件数	利用料金
大ホール	157		11,775,399	展示ホール	197		6,001,168
小ホール	155		3,082,391	会議室（7室）		2,267	6,210,255
リハーサル室	152		1,340,400	和室（3室）		399	780,029
練習室（3室）	585		1,654,990	イベント広場	6		79,885
音楽室（2室）	169		366,750	付属設備			1,032,410
付属設備			10,169,110	合計			42,492,787

(4) 施設整備

・新川文化ホール搬入用エレベーター制御盤更新工事 13,824,000円

11. 新川学びの森天神山交流館

平成18年度から（一財）魚津市施設管理公社を指定管理者とし、施設の管理運営及び利用促進を図ってきた。平成23年度から平成27年度まで（一財）魚津市施設管理公社を指定管理者として5年間の指定管理を行った。平成28年度から引き続き（一財）魚津市施設管理公社を指定管理者として5年間の指定管理を開始した。

平成23年度から新たに勤労青少年ホームの機能が加わった。

指定管理期間 平成28年4月1日から平成33年3月31日まで

指定管理料 238,480千円（5か年間総額） 48,300千円（平成30年度額）

(1) 利用状況

ア. 施設別利用状況

(単位：件、人)

区分	件数				人数			
	計	一般	学生	定期利用	計	一般	学生	定期利用
大研修室	1,038	690	48	300	20,933	12,060	499	8,374
PC研修室	15	15	0	0	224	224	0	0
中研修室	85	85	0	0	463	463	0	0
小研修室	442	424	12	6	1,645	1,516	98	31
合唱室	127	102	24	1	4,391	3,957	409	25
合奏室	217	124	25	68	3,873	1,334	499	2,040
中練習室	356	251	51	54	2,612	1,246	325	1,041
小練習室	2,231	1,858	368	5	5,627	4,759	847	21
個人練習室	2,214	2,159	55	0	2,433	2,365	68	0
体育室	250	124	23	103	4,687	2,393	494	1,800
調理実習室	30	29	1	0	410	405	5	0
計	7,005	5,861	607	537	47,298	30,722	3,244	13,332
宿泊所	134	108	26	0	2,957	2,201	756	0

イ. 目的別利用状況

(単位：件、人)

区分	件数				人数			
	計	一般	学生	定期利用	計	一般	学生	定期利用
音楽	5,519	4,764	585	170	23,917	16,928	2,827	4,162
会議研修	499	434	1	64	6,639	5,475	22	1,142
その他	987	663	21	303	16,742	8,319	395	8,028
計	7,005	5,861	607	537	47,298	30,722	3,244	13,332

(2) 利用料総額 12,217,365円

(3) 施設整備

- ・配管保温補修工事 399,600円
- ・スタインウェイピアノD型アクションハンガー交換修繕 506,552円
- ・合唱室階段平段及びフロア立ち上げ補修 642,168円

12. 音楽のまちづくり推進事業

市の音楽文化の振興を図るため、新川学びの森天神山交流館を拠点とし、各種事業を実施した。

- ・音楽コーディネーターの設置派遣
- ・市内施設等での出前コンサート
- ・市民のためのクラシック講座
- ・幼児・小中学生など若い世代のためのコンサート及び小中学生のための合奏・合唱指導
- ・学びの森音楽祭の開催（管楽器・ピアノ・声楽講習会、コンサート、児童合唱団活動）
- ・とやま室内楽フェスティバル事業の支援

13. 市史編纂事業

- ・2020年3月の魚津市史自然編刊行を目指し、編集作業を実施。データベースとしては、「民話・伝説に見る富山・魚津の動物」を作成。
- ・執筆者に対し、資料提供等のサポートを行い、原稿は外部の執筆者を中心に、地質、気象、哺乳類、鳥類、昆虫等が提出され、2019年3月末までに全体の約半数が集まった。

スポーツ係

1. 魚津市スポーツ推進審議会の開催

(1) 審議会委員氏名

役職	氏名	所属団体名等
会長	石川道範	魚津市学校体育施設開放管理指導員連絡協議会会長
副会長	広瀬健一	魚津市スポーツ少年団本部長
委員	木下眞	魚津市公民館連合会
委員	宮川良輔	公益財団法人魚津市体育協会副理事長
委員	宮崎 稔	魚津市スポーツ推進委員協議会会長
委員	荒木幸子	魚津ジュニアーリングチーム元コーチ
委員	山崎喜幸	魚津市小学校体育連盟会長
委員	八倉巻清彦	魚津市中学校体育連盟会長
委員	大沢智子	魚津市連合婦人会理事
委員	下村芳美	魚津市女性スポーツの会副会長

(2) 開催日 平成31年1月28日(月)、平成31年3月25日(月)

(3) 協議事項

1月28日(月)

- ①スポーツ施策等に対する意見について
- ②体育施設使用料の改定等について

3月25日(月)

- ①平成30年度生涯学習・スポーツ課関係事業報告について
- ②平成31年度生涯学習・スポーツ課重点事業及び当初予算について

2. 各種スポーツ大会・イベントの開催

(1) 主催・共催・参加事業

実施期間	事業名	参加数	対象	会場
H30 4/22 5/4～ 5/12, 13 7/16 8/24～29 9/30 12/9 12/16	第38回魚津しんきろうマラソン	6,681名	小学生以上	ありそドーム発着点
	第67回魚津市民体育大会	3,000名	市内在住・通勤者	市内外各施設
	パナソニックワイルドナイトラグビークリニック2018	100名	市内スポ少、中・高ラグビー部	桃山運動公園 陸上競技場
	2018プールフェスタ	600名	全般	総合体育館室内温水プール
	第32回全日本大学女子野球選手権大会	500名	21大学20チーム	桃山運動公園野球場 天神山野球場
	2018うおづスポーツレクリエーション祭	300名	市内在住・通勤者	ありそドーム 桃山運動公園芝生広場 吉田グラウンド
	第6回タグラグビー交流大会	75名	市内在住・通勤者	ありそドーム
	スポーツ講習会「競技力向上のための体幹トレーニング」	100名	加盟団体会員他	ありそドーム
H31 1/13 2/3 2/17	2019魚津新年水泳フェスティバル	350名	全般	総合体育館室内温水プール
	第67回魚津市民体育大会(スキー競技会)	100名	全般	シャルマン火打スキー場
	第17回ユニホック交流大会	160名	小学生、一般 市内在住・通勤者	総合体育館

(2) 各種スポーツ大会・教室の開催 ((公財)魚津市体育協会ほか開催団体へ大会開催に対し助成)

実施期間	事業名	参加数	対象	会場
H30 4/7. 8 4/29 5/3~4 5/12. 13 5/20 5/27 6/4~ 7/14. 15 7/22 8/18 9/9~16 9/17 9/23~ 11/18 9/25~ 10/30 10/13. 14 11/25 12/9 12/15	第54回2市1郡中学校軟式野球大会	250名	県内8チーム 県外8チーム	桃山野球場他
	第37回市民ゴルフ大会	300名	市内在住・通勤者	魚津国際カントリークラブ
	第25回UOZUミラージュカップサッカー大会（小学生）	300名	市内4チーム 県内12チーム 県外8チーム	桃山陸上競技場他
	第70回魚津ラグビー祭（市民体育大会）	300名	市内在住・通勤者	桃山運動公園
	第31回魚津市長杯争奪高校野球大会	50名	高校生	桃山運動公園野球場
	第45回魚津市剣道大会	350名	市内在住・通勤者	総合体育館
	第44回魚津市長杯軟式野球大会	600名	市内在住・通勤者	桃山運動公園野球場
	第8回魚津カップジュニアソフトボール交流大会	260名	県内5チーム 県外10チーム	天神山野球場
	2018ミラージュカップ市民テニス大会	90名	市テニス協会員	桃山運動公園テニス場他
	平成30年度魚津市長杯パークゴルフ大会	300名	市内在住・通勤者	早月川パークゴルフ場
	第43回魚津市民ソフトボール大会	150名	市内在住・通勤者	天神山野球場 早月川緑地グラウンド
	第16回魚津カップジュニア駅伝競走大会	210名	小・中学生	ありそドーム周回コース
	2018UOZUミラージュカップサッカー大会（一般）	200名	市内在住・通勤者	桃山運動公園陸上競技場
	第43回婦人バレーボールリーグ戦	100名	市内在住・通勤者	大町小学校他
	第14回魚津しんきろう杯小学生バレーボール交流会	480名	小学生	ありそドーム他
	第35回魚津市民弓道大会	20名	市内在住・通勤者	魚津市弓道場
	第41回魚津市柔道大会	150名	市内在住・通勤者	東部中学校東風館
	第20回魚津市学童ティーボール大会	100名	小学生	桃山屋内グラウンド
H31 1/19. 26 2/3 2/10 3/3 3/10 3/10	平成30年度魚津ジュニアスキースクール	200名	小学生・一般	立山山麓スキー場
	第43回魚津市民卓球大会	230名	市内在住・通勤者	ありそドーム
	第43回魚津市民バドミントン大会	150名	市内在住・通勤者	総合体育館
	第34回魚津市フレッシュテニス選手権大会	38名	市内在住・通勤者	総合体育館
	第25回三市二郡中学生6人制バレーボール大会	200名	魚津市・黒部市・滑川市・下新川郡・中新川郡内中学校チーム	ありそドーム
	第33回魚津市ビーチボール選手権大会	80名	市内在住・通勤者	総合体育館

3. スポーツ振興事業

(1) 市民スポーツ奨励

うおづスポーツ・レクリエーション事業

魚津市スポーツ推進委員協議会に委託し、Brisk Walking をはじめ各種スポーツイベントを実施した。

また、2018 うおづスポーツ・レクリエーション祭、タグラグビー交流大会、ユニホック交流大会の順位により総合の地区順位を競い、上位地区を表彰した。（1位 加積地区、2位 大町地区、3位 経田地区）

(2) 優秀選手派遣 全国大会、北信越大会等への出場選手に対し助成 延べ673人、19団体 2,406,150円

(3) 選手強化育成 ジュニア選手を中心とした選手強化育成及び指導者の育成並びに富山県駅伝競走大会に出場する魚津市選手団の強化

(4) 中学校部活動活性化 市内東西中学校へ民間指導者 10名を派遣

(5) 学校体育施設開放 市内小・中学校の体育館、グラウンド等を夜間開放

[各学校体育施設の開放状況]

学校施設名	開放回数 (回)	利用者数 (人)	指導員数 (人)	学校施設名	開放回数 (回)	利用者数 (人)	指導員数 (人)
西部中体育館	178	2,725	8	住吉小体育館	204	2,592	7
西部中グラウンド	50	1,012	6	上中島小体育館	122	1,522	7
西部中テニスコート	53	149	6	上中島小グラウンド	80	1,377	3
西部中武道場	97	1,212	4	松倉小学校体育館	20	239	4
東部中体育館	207	4,818	7	旧上野方小体育館	170	1,743	6
東部中グラウンド	63	2,035	4	よつば小体育館	227	3,492	6
東部中武道場	226	1,869	5	清流小体育館	256	4,690	6
旧大町小体育館	132	1,651	6	清流小グラウンド	30	313	3
旧大町小グラウンド	29	459	5	道下小体育館	127	1,367	3
旧村木小体育館	121	799	7	経田小体育館	187	2,403	5
				合計	2,579	36,467	108

(6) 登山振興

① 片貝山荘の清掃、浄化槽保守点検

② 僧ヶ岳登山道整備委託 登山道整備

6/24（日）登山口～成谷山 参加者 13名

7/1（日）毛勝岳西北尾根登山道整備 参加者 4名

市民登山会の実施 10/14（日）、26人参加

(7) 顕彰事業 教育委員会表彰（7/1（日）表彰、1個人）

4. 指導者養成

多様化するスポーツ活動と市民の要望に対応できるよう、スポーツ推進委員への研修会を実施した。

事業名	会場	参加人数(人)
初任者研修会	教育委員会会議室	16
普通救命救急講習会	魚津消防署	17
魚津市スポーツ推進委員全体研修会	教育委員会会議室	29
審判講習会（年2回実施）	市内各体育施設	48
スポーツ推進委員交流研修	滑川市	22
ニューススポーツ研修会（年3回実施 県フェスタ練習含む）	市内各地	51
ニューススポーツ出前講習会（年10回実施）	市内各体育施設	40

5. 魚津市体育施設における指定管理者制度の状況（生涯学習・スポーツ課所管施設）

対象施設：吉田グラウンド、魚津市総合体育館（プール・弓道場を含む。）、天神山野球場、桃山運動公園

指定管理者：（公財）魚津市体育協会

指定期間：平成28年4月1日～平成33年3月31日（5年間）

指定管理料：571,328千円（平成30年度指定管理料 112,596千円）

6. 体育施設利用状況

(1) 魚津市総合体育館

	体育館		室内温水プール		計	
	利用者数(人)	金額(円)	利用者数(人)	金額(円)	利用者数(人)	金額(円)
児童・生徒	10,572	118,980	10,805	465,050	21,377	584,030
一般	10,909	993,240	7,422	819,580	18,331	1,812,820
団体	33,086	1,322,280	5,585	254,980	38,671	1,577,260
パス券利用	5,886		6,781		12,667	0
スボラ会員	1,234	61,700	445	44,500	1,679	106,200
幼稚教室			401		401	0
指導者及び見学者等	17,083		9,344		26,427	0
器具使用料		91,880			0	91,880
回数券発行		196,400		664,200	0	860,600
パス使用券発行		241,320		688,380	0	929,700
計	78,770	3,025,800	40,783	2,936,690	119,553	5,962,490

(2) 吉田グラウンド・弓道場

	利用者数(人)	金額(円)
吉田グラウンド	6,972	41,650
弓道場	1,349	

(3) 天神山野球場

天神山野球場	利用者数(人)	金額(円)
	17,434	206,330

(4) 桃山運動公園

	大人		学生		ラケット	スコアボード	照明等	計	
	利用者数	金額	利用者数	金額	金額	金額	金額	利用者数	金額
	(人)	(円)	(人)	(円)	(円)	(円)	(円)	(人)	(円)
野球場	11,629	280,990	8,279	314,980	—	230,410	296,340	19,908	1,122,720
陸上競技場	5,579	167,440	10,149	449,100	—	—	—	15,728	616,540
運動広場	3,826	47,140	5,856	189,010	—	—	—	9,682	236,150
テニスコート	3,226	647,550	5,328	658,970	5,600	—	339,150	8,554	1,651,270
屋内グラウンド	9,838	1,774,500	5,917	511,500	3,800	—	1,130,670	15,755	3,420,470
計	34,098	2,917,620	35,529	2,123,560	9,400	230,410	1,766,160	69,627	7,047,150

7. 社会体育施設の整備

- ① 総合体育館室内高圧気中開閉取替 399,600 円
- ② 西部中学校グラウンド夜間照明修繕 364,500 円
- ③ 桃山運動公園散水ポンプ修繕 723,600 円
- ④ 天神山野球場グラウンド照明修繕 712,800 円

8. 魚津テクノスポーツドーム（ありそドーム）運営事業

平成18年度から指定管理者による管理運営を行い、ニーズに応じた施設運営と利用促進を図ってきた。平成28年度から、（公財）魚津市体育協会を指定管理者として5年間の指定管理を開始した。

指定管理期間 平成28年4月1日から平成33年3月31日まで（5か年間）

指定管理料 389,155千円（5か年間総額） 77,443千円（平成30年度額）

(1) 利用状況

ア. 施設別利用者数

(単位：人)

アリーナ		産業展示ホール	トレーニング室	スタジオ	研修室	屋外展示場及び駐車場等	見学・その他	合計
専用利用	一般利用							
146,566	13,733	21,542	65,671	1,202	20,371	510	30,700	300,295

イ. 利用料収入 43,714,063円

(2) 施設整備

- ・電動式移動観客席修繕 1,999,620円
- ・器具庫非常口大扉修繕 1,058,400円
- ・消防設備他修繕 502,200円
- ・展望台飛散防止ガラスフィルム工事 1,096,416円

(3) 主な行事

年月日（曜日）	行事名
平成30年4月14日（土）	魚津市スポーツ少年団総合結団式
平成30年4月22日（日）	魚津しんきろうマラソン
平成30年5月6日（日）・8月19日（日）・12月2日（日）	フリーマーケット in ありそ
平成30年6月3日（日）	市民体育大会バスケットボール競技（中学生）
平成30年7月1日（日）	魚津市民体育大会開会式及び卓球競技
平成30年8月2日（木）	大相撲魚津場所
平成30年7月28日（土）～29日（日） 8月4日（土）～5日（日）	UOZU杯ミニバスケットボール大会（女子・男子）
平成30年9月8日（土）～9日（日）	第17回全国ゴールデンシニアバスケットボール大会
平成30年9月29日（土）	環境フェスティバル
平成30年10月20日（土）・21日（日）	魚津産業フェア〇〇魚津
平成30年10月26日（金）	富山県民体育大会「優勝選手・団体報告会」
平成30年11月4日（日）・5日（月）	ねんりんピック富山2018 卓球競技
平成30年11月17日（土）～18日（土）・11月23日（金・祝）～12月15日（土）	UOZUフットサルフェスティバル
平成30年12月8日（土）	魚津市スポーツ少年団体育大会
平成30年12月16日（日）	魚津市オープン卓球選手権大会
平成31年1月1日（火・祝）	魚津元旦マラソン
平成31年2月10日（日）	タグラグビー交流会
平成31年2月23日（土）・24日（日）	富山県室内テニス選手権大会
平成31年3月10日（日）	3市2郡中学生6人制男女バレーボール大会

その他各種イベント、展示会等を実施した。

《図書館》

概要

図書館は、あらゆる年齢層の利用者に資料及び情報を提供し、学習活動等を支援する施設である。

資料の収集・提供では、新刊図書、視聴覚資料等を購入し市民ニーズに応えた。また、富山県立図書館のもと県内公共図書館等との相互貸借による資料提供を行った。郷土資料、行政資料等の収集・保存・整理に努めた。

新たに常設の「認知症サポートコーナー」を作り、関連本400冊を置いた。レファレンス・サービス（図書館資料に基づいて行う相談業務）、読書相談等を積極的に行った。小中学校図書館司書と連携し、学校、保育園等へ資料の貸出、相談を積極的に行い、子どもの読書活動及び学習を支援した。

広く市民に読書や図書館に親しんでもらうために、図書館シネマ俱楽部（映画の上映）やライブラリーコンサート、子ども向けにおはなし会などを開催した。今年度は、「米騒動100周年記念事業」として講演会、まちあるき等を実施した。平成30年度から「八木先生の文学教室」「図書館を活用した認知症予防事業」を開始している。また、読み聞かせ会などの行事をボランティアの手で運営し、リサイクル本整理など多数のボランティアが参加した。生涯学習の場の提供として、図書館事業と調整しながら研修室・視聴覚室の貸出や学習室の提供を行った。

図書係

1. 施設の概要

・位置	魚津市本江1940番地			
・建物構造	鉄筋コンクリート造り 3階建			
・建物面積	1階	1,613.99m ²	3階	38.40m ²
	2階	1,136.65m ²	計	2,789.04m ²

2. 教室・講座・集会など

行事名	回数(回)	人数(人)	行事名	回数(回)	人数(人)
古文書解説会	15	79	お話しの会	61	942
草かな原文で読む読書会	9	23	おはなし玉手箱	2	119
魚津読書会	12	71	おはなし&おりがみひろば	2	32
川柳教室	10	65	としかんこども夏まつり	1	45
八木先生の文学教室	14	122	としかんクリスマス会	1	109
ふるさと歴史講座	2	45	魚津工業高校生によるものづくり教室	1	11
ふるさと文学講座	1	12	ライブラリーコンサート	2	165
図書館シネマ俱楽部	21	551	おとなためのおはなしライブ	1	9
認知症センター養成講座	2	49	読み聞かせ講習会	2	50
図書館で認知症予防いきいき講座	1	29	学校・保育園等の図書館見学	10	255
放送大学オープンセミナー	1	26	計	173	2,809
リサイクルブックフェア	2	-			

*特別事業「魚津の米騒動100周年」

行事名	回数(回)	人数(人)
ふるさと文学講座（再掲） 「源之助の米関係の記述から」	1	12
朗説会「浜に立つ女たち」	1	18
上映会ふるさとミュージカル 「米騒動」	1	69
魚津の米騒動 対談による講演会	1	80
まちあるき「米騒動のまちを歩く」	1	14
富山県の米騒動－滑川町を中心に	1	27
図書館資料展「魚津の米騒動」 (再掲)	1	-
計	7	220

はじめての絵本事業（ブックスタート） 実施回数 12回 配付数 253

3. 資料展

(図書館主催展示)

- | | |
|---------------------|--------------|
| ・追悼資料展 内田康夫と「蜃気楼」 | 4月27日～6月26日 |
| ・図書館資料展 魚津の米騒動 | 6月29日～12月26日 |
| ・図書館企画展 暮らしの道具と昭和時代 | 12月28日～2月17日 |

(館内展示)

- | | |
|---------------------------|---------------|
| ・生物多様性ブックフェア | 5月1日～5月27日 |
| ・ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター展 | 8月1日～8月31日 |
| ・イタイイタイ病について学び、伝えよう | 9月4日～9月21日 |
| ・「がん」について考えてみませんか？ | 9月28日～10月24日 |
| ・家庭の日ポスター展 | 11月13日～11月30日 |
| ・清流小学校 なかよし家族読書 | 12月18日～1月11日 |
| ・蜃気楼写真コンクール写真展 | 2月1日～2月17日 |
| ・2019魚津高等学校美術部作品展 | 3月2日～3月17日 |
| ・魚津市まちづくりフォーラム2019開催レポート展 | 3月20日～4月11日 |

4. 資料

(1) 藏書冊数

区分	図書総冊数(冊)	うち一般書(冊)	うち児童書(冊)	視聴覚資料(本)
蔵書冊数 (開架冊数)	281,031 (93,329)	231,411 (73,393)	49,620 (19,936)	4,322
年間受入冊数	6,623	5,104	1,519	68
年間除籍冊数	61	10	51	242

(2) 分類別蔵書冊数

(単位：冊)

総冊数	0類	1類	2類	3類	4類	5類	6類	7類	8類	9類	郷土資料	児童図書	その他
	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学			
281,031	9,643	10,463	18,382	29,185	14,933	17,056	6,847	19,990	3,111	68,873	32,853	49,620	75

5. 利用状況

個人貸出()内は児童・児童書			団体貸出				
登録者数(人)	利用者数(人)	貸出冊数(冊)	学校・保育園等団体数(団体)	学校・保育園等の貸出冊数(冊)	うち学級文庫・園文庫用貸出冊数(冊)	その他の団体数(団体)	その他の団体の貸出冊数(冊)
28,375	82,014	276,706	14	3,298	1,834	11	1,724
(1,636)	(5,691)	(73,480)					

相互貸借件数(冊)		調査相談件数(件)	予約資料件数(件)	障害者サービス(録音テープ)		入館者数(人)
借受	貸出			登録者数(人)	貸出数(本)	
503	856	1,216	5,239	6	95	211,308

6. 図書館ボランティアの状況

活動団体・グループ数 6つ 登録者数 72人（平成31年3月31日現在）

活動内容 絵本等の読み聞かせ、市広報・市議会だより等の音訳、リサイクル図書の整理、はじめての絵本事業の支援（絵本の読み聞かせ、布製バッグの作成）

7. リサイクルブックの提供活動「本の輪」

提供先 魚津西ロータリークラブ 配布冊数 図書 95冊・雑誌 5冊

配布日 平成31年2月1日 配置先 富山労災病院

8. 施設の提供

・研修室・視聴覚室の貸出（有料） 42件

・学習室の利用（無料） 14,792件

9. 主な寄附、寄贈

農林中央金庫富山支店 大型絵本シアターワゴン1台（県産材杉製）

多機能ブックトラック 2台（〃）

10. 魚津市立図書館協議会

・平成30年10月31日（水）午後3時30分～

(1)平成29年度図書館利用状況、事業実績について

(2)平成30年度事業について

・前期（4～9月）の利用状況、事業実績状況

・後期（10月～3月）の事業予定 等

(3)その他

・平成31年2月27日（水）午後3時30分～

(1)平成30年度図書館利用状況、事業実績について

(2)平成31年度事業について

(3)情報交換

(4)その他

《埋没林博物館》

概要

魚津埋没林は、約2,000年前の環境変動によって地中に埋もれたスギ巨木の原生林跡で、特別天然記念物に指定されている。博物館はその指定地に立地し、出土した現地で埋没林および関連分野の資料等を保存、展示している。

また、同地は蜃気楼展望地点（市指定名勝）であり、全国から関係者が集まる蜃気楼交流会の開催や、蜃気楼発生時には、観測・記録、メールマガジンの発信、証明書の発行を行っている。館内では蜃気楼の解説展示や、ハイビジョンホールで蜃気楼の映像を上映している。

平成30年度は、前年から続く、国の地方創生拠点整備交付金を活用した交流拠点整備事業による施設の改修が完了した。また、教育普及・展示事業として、博物館教室、企画展、特別講演会、広報誌発行、外部へ学芸員を講師として派遣等を行った。

本年度の総入館者数は40,954人であり、平成4年のリニューアルからの入館者数累計は1,891,909人である。

管理係

1. 施設の概要

- ・位置 魚津市釈迦堂814番地
- ・敷地面積 16,336m²
- ・延床面積 3,659m²（管理棟435m²、連絡通路116m²、テーマ館1,330m²、乾燥展示館136m²、水中展示館733m²、ドーム館811m²、機械棟98m²）

（展示および設備等概要）

場 所	展 示 物 ・ 設 備 等
管 理 棟	埋没林乾燥樹根（1点）、蜃気楼ライブモニター、事務室、受付、カフェ「KININAL」
連 絡 通 路	魚津の大地の記憶（岩石標本28点、化石1点）
テ ー マ 館	1階 埋没林コーナー（出土物資料展示、体験展示、解説パネル等） 蜃気楼コーナー（蜃気楼再現装置、体験展示、気象データ等） ジオパークコーナー（解説パネル、ジオめぐりマップ、各地のジオパークパンフ等） 魚津の水循環コーナー（地形模型、解説パネル等） 土産品販売コーナー、木っずルーム、授乳室 2階 ハイビジョンホール 3階 企画展示室、展望解説板（屋上展望台）
乾 燥 展 示 館	埋没林乾燥資料（樹根2点、樹幹1点）、解説パネル
水 中 展 示 館	1階 埋没林水中保存樹根（3点）、解説パネル、地鎮杉資料 2階 研究室、研修室、資料室
ド ー ム 館	埋没林乾燥資料（樹根3点、樹幹1点）、洞杉乾燥標本（3点）、岩石標本（10種13点）、 地層はく離標本、解説パネル

2. 入館者数および入場料金

（単位：円）

区分	入館者数			入場料金		
	一般	小中学生	計	一般	小中学生	計
個人	31,357	2,984	34,341	14,216,277	150,280	14,366,557
団体	6,507	106	6,613	1,393,434	21,315	1,414,749
計	37,864	3,090	40,954	15,609,711	171,595	15,781,306

3. 教育普及・展示事業

- (1) 博物館教室及びジオパーク普及講座
- ・超簡単！3分工作で蜃気楼発生！（埋没林博物館） 参加11人 平成30年5月27日
 - ・洞杉の謎に迫る！南又谷ウォーキング（片貝川南又谷） 参加11人 平成30年6月17日
 - ・大迫力の滝と不思議な風穴を訪ねよう（平沢地区） 参加14人 平成30年7月22日
 - ・夏休み自由研究相談室（埋没林博物館） 参加9件 平成30年8月11日ほか
 - ・まいはくカフェ（埋没林博物館） 平成30年8月19日ほか
 - 計5回
- ・地形と地質に苦労した高円堂用水について知ろう（天神地区） 参加12人 平成30年9月23日
 - ・石ころペインティングに挑戦！（山ノ守キャンプ場） 参加31人 平成30年10月28日
 - ・冬の蜃気楼ウォッキングとおもしろ実験（埋没林博物館） 参加10人 平成30年12月16日
 - ・「うちゅうせん」をみよう（埋没林博物館） 参加12人 平成31年2月24日
 - ・シーグラスでフォトフレームを作ろう（埋没林博物館） 参加9人 平成31年3月17日
 - ・パラパラ漫画で蜃気楼を作ろう（埋没林博物館） 参加4人 平成31年3月24日
- (2) 企画展・写真展
- ・魚津ナチュラルギャラリー18 平成30年4月14日～6月30日
 - ・蜃気楼写真展 平成30年5月1日～6月30日
 - ・魚津の海岸ものがたり 平成30年8月1日～10月31日
 - ・魚津ナチュラルギャラリー19 平成31年1月2日～4月30日
- (3) 広報誌、刊行物
- ・「うもれ木」49・50号発行
- (4) 講師等の派遣
- ・環境保健衛生協会定期総会 平成30年5月26日
 - ・うおづまちづくりふれあい講座 平成30年7月18日
 - ・別又自然観察池での自然観察会 平成30年7月21日
 - ・ふるさと発見バス事業 平成30年7月4日ほか 計4回
 - ・おもしろ科学実験in富山 平成30年8月18日
 - ・黒部歴史民俗資料館歴史講座 平成30年9月15日
 - ・魚津地区安全衛生大会 平成30年10月12日
 - ・加積地区社会福祉協議会探訪ウォーク 平成30年10月20日
 - ・魚津西ロータリークラブ 平成30年11月27日、3月24日
 - ・青少年のための科学の祭典 平成31年1月26日
 - ・朝日町文化財審議会 平成31年2月8日
 - ・立山黒部ジオパークへの学芸員の派遣・参画 通年

4. 龐氣樓関連事業

(1) 龐氣樓交流会（平成30年5月19日、20日）

- ・特別講演会「学芸員は見た！魅惑の龐氣樓～千葉県九十九里浜から北海道別海町を結ぶシンキロード～」
(埋没林博物館映像ホール) 参加38人

- ・研究発表会（埋没林博物館研修室） 研究発表12件 参加35人

(2) 龐氣樓観測回数・証明書発行枚数

(単位：回、枚)

月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	12月	計
発生回数	2	8	10	9	7	2	2	1	1	42
証明書発行枚数	157	570	909	848	461	43	104	86	11	3,189

《水族博物館》

概要

魚津水族博物館（魚津水族館）は、水生生物を常設展示する富山県内唯一の水族館である。また大正2年（1913年）に創設され、現存する水族館としては日本で最も古く、長い歴史のある水族館でもある。「北アルプスの渓流から日本海の深海まで」、「富山湾を科学する」を基本テーマに、各種生物の調査研究及び収集、飼育、展示や教育普及活動を行っている。

企画展として、春の企画展「親子展～富山のトンボ・ヤゴ編～」では、水生昆虫を代表するヤゴがどんなトンボに大変身するかをテーマにヤゴとトンボをセットにした標本を24種展示したほか、魚津市ニケに造成された別又自然観察池の調査報告等を展示した。また、富山県出身のトンボ博士である二橋亮先生を招き、「ヤゴ＆トンボ講座」を行った。夏の企画展は水中・陸上・樹上の生活場所に適応したカエルの形態や生態を楽しく学習する「水・陸・樹のカエル展～トコロ変わればケロ変わる～」を開催した。企画展に合わせたイベントとして、入善町出身のプロカーバー折谷孝良氏によるチェーンソーアートカービングで巨大ガマガエルをモチーフとした迫力満点の木工アートを実演し、仕上がった作品はカエル展のフォトスポットとして活用した。

博物館事業として、「ホタルイカ発光実験」、「夏の発光実験マツカサウオの光を見てみよう」を開催した。ホタルイカ展示は「ホタルイカと一緒に写真を撮りたい！」というお客様の声を受け、ホタルイカと記念撮影ができる特設水槽を設計し作製した。マツカサウオの発光実験は、世界で初めて当館で発見されたマツカサウオの発光を一斉に体感できるように水槽のサイズをワイド型に見直し、群れを成して発光する姿を展示した。

教育普及活動として、「うおづ水辺の調査隊」事業をサポーター活動の一環で行っている。新規イベントとして、「ヒスイ海岸へ石ころ拾いにいこう」を行い、その時に集めた石を用いて「石ころPainting！」を開催した。また、「うおすいスタッフと一緒にたてもん祭りに参加しよう」では、うおすいサポーターの中からたてもん協力隊を募集し、地域の祭りに参加することで親睦を深めた。保全活動では、市内の小学校で魚津産キタノメダカを繁殖させ、全小学校に教材用に配布する活動を継続している。また、住吉小学校で「プールのいきもの救出作戦」を試行し、プール開きの前にいきものを救出し、ヤゴなどは3年生の理科教材として活用した。富山市岩瀬浜でスナガニ観察会を春期、秋期の2回行った。

このほか、夏休み向けのイベントでは「紙アクアリウム～泳げぼくらがかいたさかな～」を行い大好評であった。

平成30年度の入館者数は、前年度対比102.5%で152,815人（有料入館者数122,995人、無料入館者数29,820人）であった。平成30年10月～平成31年4月にかけてリュウグウノツカイが11個体も捕獲され、状態のいいものは、展示した。リュウグウノツカイを見られるだけでなく、実際に触ったり撮影できるようにしたことで入館者増につながった。

1. 施設の概要

- ・位置 魚津市三ヶ1390番地
- ・建物構造 鉄筋コンクリート造3階建
- ・建物面積 1,189.09m²
- ・床面積 4,170.41m²
- ・敷地面積 16,864.04m²（魚津総合公園内）

階名	飼育展示水槽・室名	面積 (m ²)
1階	休憩所、倉庫、荷捌所、トラック搬入室、冷凍庫、機械室、電気室、自家用発電機室、ボイラー室、プロア室、手洗所、上水貯水槽、海水貯水槽、淡水貯水槽、係員控室等	1,126.34
2階	富山の河川コーナー、田んぼの生物多様性コーナー、波の水槽、海岸の生物コーナー、深海生物コーナー、円柱水槽、表層生物コーナー、富山湾大水槽、富山のトピックスコーナー、ドチザメ水槽、クラゲ水槽、アマモ場コーナー、ジャングルコーナー、ウミガメ水槽、ガラエステコーナー、ふれあい水槽、アザラシプール、事務室、チケット売場、インフォメーション、会議室、手洗所等	1,271.07
3階	サンゴ礁コーナー、バックヤードコーナー、キッズコーナー、おさかなショー、ピラルク水槽、写真水槽、繁殖養殖水槽、展示用魚類蓄養水槽、レクチャーホール、うおしいファミリウム、会議室、飼育係員室、暗室、研究室、倉庫、宿直室、ダイバー控室、授乳室、手洗所等	1,266.95
屋塔	1階及び2階ファンルーム、空気調和機室、高置水槽、エレベーター機械室、手洗所等	271.34
屋上	広場、展望台	
屋外施設	屋外円形水槽、ペンギン舎プール、プロパン庫、高圧ポンベ室、取水ポンプ室、合併処理浄化槽施設等	234.71

2. コーナー類別水槽及び水量・展示種類

(単位 : t、種)

	展示コーナー	水槽数	水量(t)	種類数		展示コーナー	水槽数	水量(t)	種類数
1	富山の河川コーナー	5	9.5	30	20	サンゴ礁置き水槽	1	0.4	5
2	富山の河川置き水槽	1	0.4	3	21	サンゴ魚類水槽1~4	4	3.3	34
3	田んぼの生物多様性コーナー	3	14.8	29	22	サンゴ水槽1~3	3	3.1	30
4	波の水槽	1	15.9	18	23	キッズコーナー	5	0.2	10
5	海岸の生物コーナー	5	0.6	44	24	実験水槽	5	2.7	2
6	円柱水槽	1	4.1	1	25	ピラルク水槽	1	21.0	2
7	深海生物コーナー	6	20.2	25	26	写真水槽	1	2.0	8
8	表層生物コーナー	7	10.5	26	27	ウミガメ水槽	1	9.0	1
9	富山湾大水槽	1	240.0	17	28	ガラエステコーナー	2	2.0	1
10	富山湾のトピックスコーナー	3	1.4	5	29	磯の生物ふれあい水槽	1	0.5	7
11	富山湾のトピックス置き水槽	1	0.4	2	30	アザラシプール	2	40.0	1
12	ドチザメ水槽	1	3.5	1	31	屋外円形水槽	1	20.0	3
13	クラゲ水槽	2	0.1	1	32	ペンギン舎・プール	1	13.5	1
14	アマモ水槽	1	1.0	13	33	うおしいファミリウム	4	1.0	5
15	海水低温水槽	1	1.0	13	34	企画展水槽	7	1.0	-
16	ジャングルコーナーA 1~3	3	1.0	3					
17	ジャングルコーナーA 4~11	8	0.8	12					
18	ジャングルコーナーB 1~3	3	0.9	3					
19	ジャングルコーナーB 4~8	5	1.0	6		計	97	446.8	362

3. 展示生物内容 (年間)

(単位 : 種、尾)

	展示魚類等区分	種類数	尾数		展示魚類等区分	種類数	尾数
1	富山県海水魚	118	1,685	8	両生類	15	88
2	富山県淡水魚	45	350	9	爬虫類	19	44
3	富山県海産無脊椎動物	90	8,350	10	鳥類	1	20
4	富山県淡水無脊椎動物	11	220	11	哺乳類	1	3
5	熱帯産海水魚	33	330				
6	熱帯産淡水魚	15	120				
7	熱帯産無脊椎動物	29	55		計	361	11,265

4. 入館者数及び入場料金

(単位：人、円)

	個人		団体		合計	
	入館者数	入場料金	入館者数	入場料金	入館者数	入場料金
一般	80,523	60,280,470	3,689	2,150,491	84,212	62,430,961
小・中学生	15,284	6,290,450	4,251	1,373,215	19,535	7,663,665
幼児	13,873	1,468,270	5,375	428,031	19,248	1,896,301
無料	27,044		2,776		29,820	
計	136,724	68,039,190	16,091	3,951,737	152,815	71,990,927

5. 団体入館者の県内外別内訳

(単位：人)

区分	団体数	入館者数（有料）			
		一般	小・中学生	幼児	計
県内	179	1,806	3,822	5,231	10,859
県外	83	1,883	429	144	2,456
計	262	3,689	4,251	5,375	13,315

[30年度の主な事項]

1. 企画・展示にすること

名 称	開 催 期 間
春の企画展 親子展～富山のトンボ・ヤゴ編～	30年3月17日（土）～5月31日（木）
ホタルイカ発光水槽	30年3月17日（土）～5月19日（土）
ホタルイカ生体展示	30年3月16日（金）～5月20日（日）
ホタルイカ写真水槽	30年3月24日（土）～5月20日（日）
シロエビ生体展示	30年4月26日（木）～5月6日（日）
夏の企画展「水・陸・樹のカエル展～トコロ変わればケロ変わる～」	30年7月13日（金）～8月31日（金）
ハロウィン展inうおすいファミリウム	30年9月30日（日）～10月31日（水）
クリスマス展inうおすいファミリウム	30年11月18日（日）～12月25日（火）
縁起の良い小さなタコ（多幸）マメダコ展示	31年1月8日（火）～4月10日（水）
春の企画展 カニ展～カニカニクラブ～	31年3月20日（水）～6月2日（日）
捕獲されたリュウグウノツカイの限定展示	31年1月20日（日）～3月3日（日）のうち5日間

2. 教育普及活動に関するこど

(1) 博物館教室

名 称	開 催 日
アザラシ給餌解説「ゴマトーク」（お食事タイム中）	30年7月21日（土）～8月19日（日）の土・日曜・祝日、8月13日（金）～16日（水）1日2回実施
サポーター活動	
（ビーチコミングに行こう！）	30年5月19日（土）
（ヒスイ海岸へ石拾いに行こう！）	30年5月27日（日）
（その他ハロウィン、クリスマスの飾りつけなど）	
うおづ水辺の調査隊	
河川散策・採集講習	30年6月30日（土）
別又谷水源涵養田・自然観察会	30年7月21日（土）
海辺散策・採集講習	30年8月25日（土）、26日（日）
研究発表会	30年11月10日（土）
スナガニ観察会	30年6月10日（土）、10月13日（土）、

(2) アウトリーチ活動

- ・魚津市内の7小学校に教材用の魚津産キタノメダカを配布 平成30年5月18日（金）
- ・住吉小学校でプールのいきもの救出作戦試行 平成30年6月13日（水）
- ・水みらいプロジェクト（学校水族館）
 - 富山市立鵜坂小学校（5年生）平成30年9月6日（木）
 - 滑川市立東加積小学校（4年生）平成30年9月26日（水）
 - 滑川市立西部小学校（4年生）平成30年9月27日（木）

3. 講師等派遣

派 遣 先	場 所	開 催 日
富山大学経済学部「地域の観光資源と活用戦略」	富山大学経済学部	30年5月23日（水）
富山大学理学部「海洋科学」	富山大学理学部	30年5月24日（木）、6月7日（木）
滑川市立東部小学校「トンボとヤゴの採集、観察、飼育方法」	滑川市立東部小学校	30年6月5日（火）
ジュニアアナチュラリスト養成講座「生き物の飼育について」	サンシップとやま	30年7月28日（土）
富山県総合教育センター「富山のさかな」	富山県総合教育センター	30年11月1日（木）
富山県報道責任者勉強会「富山のさかなについて」	魚津水族館	30年6月25日（月）
魚津市立住吉小学校「プールに見られる水生生物の観察」	魚津市立住吉小学校	30年6月13日（水）
富山県新川農林振興センター「田んぼの生きもの調べ」	朝日町殿町地内 小山合川	30年7月11日（水）
別又自然観察池での自然観察会「別又自然観察池での水生生物等の解説」	別又自然観察池	30年7月21日（土）
南砺市立福光東部小学校「富山のさかなたち」	南砺市立福光東部小学校	30年9月14日（金）
富山高等専門学校臨界実習場「富山湾の生物講座」	富山高等専門学校臨海実習場 若潮丸船内	30年8月4日（土）、5日（日）
魚津市立上中島小学校「角川の生きもの調査」	魚津市立上中島小学校	30年8月20日（月）
魚津市立住吉小学校 理科：「魚の誕生」	魚津市立住吉小学校	30年10月2日（火）
滑川市・中新川郡ブロック小学校教育研究会 「メダカやオタマジャクシ等の生態や飼育の仕方」	魚津水族館	30年10月15日（月）
富山県年金委員・健康保険委員大会「富山のさかなたち」	ボルファートとやま	30年11月16日（金）
魚津歴史同好会「富山のさかなたち」	魚津市立図書館	30年11月17日（土）
INS海洋と社会研究会「現存最古：魚津水族館の歴史と活動について」	釜石ベイシティホテル（岩手県釜石市）	30年12月3日（月）
夢に向かって13歳の一歩「魚津水族館のお仕事」	富山市立和合中学校	31年2月6日（水）
㈱石崎建材社第56回創立記念式典「現存最古魚津水族館の歴史と活動」	㈱石崎建材社	31年3月9日（土）

4. 研修生・実習生受入れ

- ・実習生 4名（中学生2名、専門学校生1名、大学生1名）

5. 出版物

なし

《こども課》

概要

こども課では、子どもの権利条例に関する事務及び幼稚園の運営を行った。

魚津市子どもの権利条例に基づく子どもの権利委員会を開催した。また、魚津市子ども会議を開催し、子どもの権利条例に関する意識啓発に努めた。

幼稚園教育に関しては、幼稚園教育要領に基づき、園児の個性と創造性を育む「幼稚園交流活動事業」を実施するなど、幼稚園教育の充実と地域との連携に努めた。

子育て支援係

1. 子どもの権利推進事業

魚津市子どもの権利委員会の開催（10月30日 内容：魚津市子どもの権利関係事業及び子どもの権利に関する取組みについて）

第12回魚津市子ども会議の開催（12月4日 参加者 小中学生22人）

啓発事業 『子育て応援ガイドブック』の配布、市広報11月号掲載

保育係

1. 市立幼稚園の運営について

(1) 施設の概要 公立学校施設台帳（H30.5.1現在）

施設名	建物面積 (m ²)				校地面積 (m ²)		
	校舎	体育館	その他	計	保有	借用	計
大町幼稚園	620			620	1,520		1,520

(2) 児童の状況 公立学校施設台帳（H30.5.1現在）

施設名	園長氏名	学級数 (室)	教職員数 (人)	園児・児童・生徒数 (人)		
				男	女	計
大町幼稚園	新夕 佳子	3	5	12	16	28

2. 私立幼稚園及び園児に対する補助について

(1) 私立幼稚園保育料軽減事業

子育て支援の一環として多子世帯の経済的負担を軽減するため、保護者からの申請により私立幼稚園に在園する第3子以降の3歳園児（1／2補助）及び4歳園児（1／3補助）の保育料を軽減する制度を設けているが、平成30年度は実績がなかった。

(2) 私立幼稚園就園奨励費交付事業

私立幼稚園教育の振興に資するため、申請により就園援助を必要とする者の保護者に奨励費を交付する制度を設けているが、平成30年度は実績がなかった。

《地域協働課》

概要

地域協働課は、定住応援室、協働推進係及び市民交流係の1室2係で構成されている。

定住応援室は、人口減少対策の充実強化を図るため、移住・定住対策の専任部署として平成30年4月に新設され、定住促進事業、地域おこし協力隊事業、若年移住者賃貸住宅助成事業等を実施した。

定住促進事業では、移住検討者からの相談業務や首都圏等で開催された移住セミナーに参加するとともに移住者交流会を開催した。また、定住交流人口拡大のため全日本大学女子野球選手権大会での「学校に泊まろう事業(敗退後のチームとOGを対象)」の実施やインターンシップに参加した大学生に民泊を体験してもらうための受入れ先の募集、片貝地域振興会が実施する「片貝来られプロジェクト」では、地区内の空き家を活用した宿泊体験施設の開所に向けサポートを行った。

地域おこし協力隊事業では、5月1日に第Ⅱ期隊員として2名、平成31年3月1日に第Ⅲ期隊員として1名を委嘱し、市の魅力の情報発信や地域活性化の事業を行った。

若年移住者賃貸住宅助成事業では、U・I・Jターン就職者に対する市内賃貸住宅への入居費用・家賃助成を行った。

定住応援室員、政策連携担当次長及び市民課の人口動態担当職員で構成する定住応援室定例会を毎月開催し、移住定住対策に関する情報共有や協議を行った。また、職員向けに「ていじゅうニュース」を毎月発行し、SNSによる情報発信を積極的に行った。

協働推進係は、地域振興事業、市民参画・協働推進事業等を行い、市民との協働推進に取り組んだほか、指定管理により上中島多目的交流センターの管理運営を行った。

地域振興事業では、自治基本条例に基づき住民自治を推進するための基盤づくりとして、「まちづくり交付金」を各地域振興会に一括交付した。地域の活性化や課題解決を図るために地域特性事業のほか、広報の配布等にかかる手当、市民バス等利用の促進事業及び防犯灯LED化支援事業等に加え、健康づくりウォーキングマップ作成事業を新たに交付の対象とした。

地域振興会及び地区公民館の窓口を地域協働課で総合的に担当するとともに、公民館職員に兼任して地域振興事務員28人を配置した。

そのほか、自治会等の長との連絡調整や認可地縁団体の登録・証明事務等を行った。

市民参画・協働推進事業では、市民参画・協働を促進させるため「まちづくりフォーラム」、「まちづくりふれあい講座」を開催したほか、市民が地域の将来像やまちづくりの方向性を共有しながら地域まちづくり計画を策定することを各地域振興会に提案し、下中島地区と西布施地区における「みらい会議」の開催を支援した。

市民が主体となった自治の実現のため、市民の自由な発想を生かした「市民公募型提案事業」を公募したところ3件の応募があり、選考を経て2件採用した。市民と市が事業目的を共有しながら、それぞれの役割と責任に基づき、協働して事業を実施することで、多様化・複雑化する地域課題の解決を図った。

新規事業として、市民の参画と協働のまちづくりに関する施策を効果的に推進するため「参画と協働のまちづくり推進会議」を設置し、8名の委員を委嘱したほか、職員向け情報提供「きょうどうニュース」の配信に取り組んだ。

市民交流係は、国際交流、男女共同参画、出産・育児にやさしい企業育成事業、女性が住みたいまち事業、こうのとり婚活支援事業、放課後子ども教室推進事業、地区公民館の施設管理及び公民館事業等を行った。

国際交流推進事業では、国際交流サロンや地域との協働によるハロウィンイベントの開催により、国際交流の推進と多文化共生社会への理解を深めた。また、日本語ボランティアによる在住外国人に対する日本語教室を実施し、日本の言葉や文化及び生活様式の指導など在住外国人に対する支援を行った。

男女共同参画推進事業では、魚津市男女共同参画地域推進員による料理教室等の開催や広報機関紙の発行を通して事業の啓発に努め、「魚津市男女共同参画プラン（第3次）YOU&愛2016～2020」の事業推進や進捗管理を行った。

出産・育児にやさしい事業では、イクボスの育成や事業所向け出前セミナーの開催等、ワーク・ライフ・バランス推進講演会の開催等、普及啓発を行った。

女性が住みたいまち事業では、プロジェクトチーム「※SODO」による、米騒動100年記念事業・起業支援セミナーの開催や女性のライフスタイル本となるフリーペーパー「ウォヅとワタシ」の発行を行った。

こうのとり婚活支援事業では、出会い系イベントを3回行い、併せて、結婚希望者向けの登録制度である「こうのとりマリッジサポート制度」により出会い系の機会を提供し、昨年度の1組目に続き今年度は2組目の成婚者が誕生した。

地区公民館事業では、地域住民のニーズに沿った各種教室を実施し、住民が気軽に集い、生涯学習や文化活動といった学びを通して地域の教育環境の充実を図るための事業を行った。また、コミュニティ活動の拠点として地域住民が安全に快適に利用できるよう、適宜修繕を行い適正な管理に努めた。

魚津市公共施設再編方針に基づき、公民館が社会教育の場としてだけではなく地域の特性や独自性を活かした地域活動の拠点施設となるよう、旧小学校施設利用や建替について、地域住民と協議を行った。平成30年12月には、村木公民館が旧村木小学校に「村木公民館・魚津市教育センター複合施設」として移転し事業を開始した。

定住応援室

1. 定住促進事業

(1) 移住相談

移住に関する電話、メール、来庁による相談件数。（平成30年度 54件）

(2) 移住セミナー等への出展

セミナー名	開催日	開催場所
とやま移住・転職フェア	平成30年7月8日（日）	東京交通会館
ふるさと回帰フェア2018	平成30年9月9日（日）	東京国際フォーラム
北陸新幹線沿線長野・新潟・富山・石川4県合同移住フェア	平成30年10月20日（土）	東京国際フォーラム
近畿富山県人会総会物品販売	平成30年10月21日（日）	ホテルニューオータニ大阪
地域おこし協力隊合同募集セミナー	平成31年1月16日（水）	移住・交流情報ガーデン
黒部市と合同での移住セミナー	平成31年1月30日（水）	移住・交流情報ガーデン
地域の魅力発信！移住交流フェア	平成31年2月3日（日）	東京国際フォーラム
なんのせいへんきてみっしゃいセミナー（黒部市合同セミナー）	平成31年2月28日（木）	ウインクあいち904号室（名古屋市）

(3) 移住者交流会の開催

・移住者交流会2018vol. 1

開催日 平成30年6月24日（日）

開催場所 パンと焼き菓子の店でくでく

参加者 15名

・移住者交流会2018vol. 2～市長のおでかけトーク～

開催日 平成30年8月19日（日）

開催場所 カフェ＆アニモ

参加者 8名

(4) 学校に泊まろう事業

全日本大学女子野球選手権大会に参加する選手の魚津での滞在期間を長くし、より愛着を持ってもらえるように敗退後のチームとOGを対象に旧片貝小学校に宿泊体験し、地域住民との交流会も実施。

・参加者 3大学、22名、延べ5泊

(5) 片貝来られプロジェクト

・委員会の開催 10回

・移住者受入モデル地域育成支援事業 250,000円（移住PRパンフレットの作成、先進地視察の実施）

・移住者受入モデル地域トータルサポート事業 1,098,000円（移住体験施設の改修及び備品購入）

(6) インターンシップによる民泊体験の提供

・東京海洋大学インターンシップ 受入れ世帯：5世帯、参加学生10名

・農商工連携インターンシップ 受入れ世帯：5世帯、参加学生11名

2. 地域おこし協力隊事業

(1) 市の魅力の情報発信

・SNS（ホームページ、インスタグラム、ツイッター）や動画による情報発信

・10代向けフリーペーパー「1ON!（オン）」の発行 4回発行

・定住応援サイト地域（移住者）の先輩のインタビュー

・公民館職員を対象としたインスタグラム講習会の開催

(2) ミラたんパーティーの開催

ミラたんに年賀状を送ってくれた方にアンケートを行い実施。愛知県や岐阜県の県外からの参加者を含む

20名が参加。埋没林博物館の学芸員による「ミラたん蜃気楼研究所」やコップにミラたんのデザインを描く「グラスリツツェン」を体験してもらう。

- ・開催日時 平成30年11月17日（土）11時20分～16時
- ・開催場所 片貝公民館

(3) その他の事業

- ・婚姻届けのデザイン作成
- ・健康づくりウォーキングマップ作成

3. 若年移住者賃貸住宅助成制度

- ・入居費用助成 97件 3,337,000円
- ・家賃助成 281件 25,536,000円

協働推進係

1. 地域振興事業

地域振興について、まちづくり交付金を活用し、地域振興会等がその地域の振興のために行う事業に対して助成を行うとともに、地域が必要とする事業を住民自ら企画し展開出来る体制づくりを進めた。

- ・まちづくり交付金 43,959,000円

2. 地縁団体の認可状況

- ・平成30年度末現在認可団体数 55団体

3. 市民参画・協働のまちづくり推進事業

市民参画・協働によるまちづくりを推進するため、まちづくりフォーラム及びまちづくりふれあい講座の開催や地域まちづくり計画の策定支援を行った。また、行政サービスを市民との協働により進めていくために、市職員及び地域振興会役職員を対象とした研修を実施した。

- ・魚津市まちづくりフォーラム2019（講演会、地域振興会の活動発表）
- ・うおづまちづくりふれあい講座 20回実施（「魚津市の防災対策」「気軽に、楽しくニュースポーツ」等）
- ・地域まちづくり計画策定支援（下中島地区1回、西布施地区2回開催）
- ・市民と行政の協働推進に向けた職員研修会

4. 市民公募型提案事業

市民が主体となった自治の実現のために市民の自由な発想を生かした事業提案を募集し、市民と行政が事業目的を共有しながら、それぞれの役割と責任に基づき協働して事業を実施することで、多様化・複雑化する地域課題の解決を図ることを目的とし、平成23年度より実施している。

選考会を開催し、以下の事業を採択した。

- ・村木地区空家利活用事業（村木地区振興協議会）
- ・障害のある人たちのUOZU生活エンジョイBOOK発行事業（UOZUエンジョイプロジェクト）

5. 参画と協働のまちづくり推進会議

魚津市の市政における市民の参画と協働のまちづくりに関する施策を効果的に推進するため、学識経験者、公募委員、関係諸団体役職員から委員を委嘱し、会議開催により情報共有や意見交換を行った。

- ・参画と協働のまちづくり推進会議 1回開催

6. 魚津市上中島多目的交流センター管理事業

平成28年度から引き続いて「特定非営利活動法人 魚津市西部地域振興協議会」を指定管理者とし、施設の管理運営及び自主企画事業を実施した。

指定管理期間 平成28年4月1日から平成33年3月31日まで

指定管理料 38,919千円（期間総額） 7,781千円（平成30年度額）

(1) 年間利用状況

- ・開館日数 290日
- ・利用者数 16,029人
- ・利用料金 726,516円

(2) 自主企画事業

- ・もくもく陶芸教室（月1～2回開催、参加者約25名／回）
- ・野菜直売所「山の駅もくもく」開設（5月下旬～11月下旬の毎週土・日曜日開催、来場者約80名／回）
- ・夏野菜まつり（来場者約400名）
- ・もくもく感謝祭（来場者約800名）
- ・春のもくもくフリマ＆ワークショップ（来場者約1000名）
- ・その他（七夕飾り、クリスマスツリー展示、雛祭り等）

市民交流係

1. 國際交流關係

(1) 國際交流推進事業

主な事業として、國際交流サロンでは、海外での生活経験のある方等に講師をお願いし、参加者を一般公募し、交流を深めた。中央通り商店街との共催によるハロウィンイベントでは、商店街の人達やALT、一般申込による約150名の子どもとその保護者等が参加し、大人から子どもまで幅広い年代層の国際交流を図った。

（魚津市国際交流推進員活動実績）

- ・国際交流サロン（4回）
- ・ハロウィン in 中央通り2018（平成30年10月31日）

(2) その他国際交流事業

- ・日本語ボランティアによる日本語教室（個人クラス約350回）、日本語ボランティアの定例会（隔月1回）

2. 男女共同参画關係

男女共同参画社会実現のための事業

- (1) 「うおづ女性の会連絡会」の育成・活動支援
 - ・総会、役員会議、市政懇談会
- (2) 富山県男女共同参画推進員魚津市連絡会（魚津市男女共同参画地域推進員と兼務）の活動助成
 - ・定例会（10回）
 - ・県研修会、代表者会議等（4回）
 - ・カジダンフォトコンテスト、野菜苗植え・収穫・料理教室、イクボスインタビュー

3. NPO・ボランティア事業

市内のNPO・ボランティア団体の把握に努めた。

4. 出産・育児にやさしい企業育成事業

- ・魚津市内イクボス宣言企業（累計14事業所、13団体）
- ・事業所向け出前セミナー（1事業所）
- ・ワーク・ライフ・バランス推進セミナー&えほんLIVE
- ・女性活躍推進セミナー

5. 女性が住みたいまち事業

- ・※SODO（13名）
- ・トークイベント等（2回）

- ・「ウオヅとワタシ」（平成30年7月、平成31年3月発行）

6. こうのとり婚活支援事業

- ・婚活イベント（3回）…埋没林博物館、図書館、KININAL交流会（セミナーあり）
- ・こうのとりサポーター（7名）
- ・こうのとりマリッジサポート会員（男性43名、女性14名）

7. 放課後子ども教室推進事業

子どもたちが安心して活動できる身近な場所（公民館・学校等）を整備し、放課後や休日の体験活動及び交流活動を実施した。総合的な放課後対策を推進するために放課後子どもプランに基づき、「放課後子ども教室」と「放課後児童クラブ」の連携を図った。

また、土曜日の教育活動の充実を目的に、体系的・継続的に文化・芸術やスポーツ、体験活動に取り組む土曜日の豊かな教育活動推進事業を実施した。

- ・放課後子ども教室推進事業 地区公民館で3教室を開設
- ・土曜日の豊かな教育活動推進事業 各地区公民館で13教室を開設

8. 公民館活動振興事業

13地区の公民館において、高齢者学級をはじめ、しめ縄づくりや伝承遊びなどの異世代交流事業や料理教室、スポーツ教室等地域の特性に応じた公民館事業を実施し、社会教育の推進を図った。また、地区運動会、敬老会、文化祭など地域振興会との共催行事を行い、コミュニティ活動の拠点施設として地域の活性化に取り組んだ。広報紙等を発行するなどし、参加者の増加と公民館活動の周知啓発に努めた。

(1) 公民館の概要

公民館名	館長氏名	利用延人数（人）
中央公民館	山本 浩司	—
大町公民館	平内 幸典	15,817
村木公民館	柴垣 尚一	13,431
下中島公民館	松原 勇	10,325
上中島公民館	河口 利春	6,842
松倉公民館	黒崎 充	3,594
上野方公民館	馬場 均	8,667
本江公民館	木下 真	14,777
片貝公民館	山城 清	9,859
加積公民館	井口 勝義	26,309
道下公民館	本元 義明	8,619
経田公民館	高瀬 忠次	11,072
天神公民館	岡崎 明子	10,409
西布施公民館	松本 周三	7,171
(合計)		146,892

(2) 各種事業の開催状況

- ・教室（延）実施回数 455回
- ・教室（延）参加人数 1,275人

9. 公民館類似施設建設等補助金

町内会等の自治組織が公民館類似施設の修繕等を行う際に要する経費に対して補助金を交付した。

- ・平伝寺1区公民館修繕工事（平伝寺1区町内会） 387,000円
- ・寿町公民館修繕工事（寿町町内会） 235,000円
- ・吉島新町公民館修繕工事（吉島新町町内会） 217,000円
- ・本江1区公民館修繕工事（本江1区町内会） 454,000円
- ・西尾崎公民館修繕工事（西尾崎町内会） 190,000円

平成 30 年度各決算に係る 主要な施策の成果報告書

魚津市教育委員会

平成 30 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち								
施 策 No.	29	施 策 名	学校教育の充実								
主管課名	学校教育課										
関係課名	教育総務課、学校給食センター、こども課										
施策が目指すがた	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒が意欲的に学習に取り組むための教育内容が充実しています。 ・だれもが能力に応じて十分な教育を受けることができる支援体制が整っています。 ・規則正しい生活や望ましい食習慣により、元気に学校生活を送っています。 ・安全で心地よく学習できる環境が整備されています。 										
施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市 民 ・事 業 所	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力に努めます。 									
	行 政	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力に努めます。 									
	そ の 他 (地 域)	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力に努めます。 									
施策を実行するうえで基本となる事業	基本事業①	確かな学力を育む教育の推進									
	基本事業②	豊かな心を育む教育の推進									
	基本事業③	健やかな体を育む教育の推進									
	基本事業④	教育環境の整備・充実									
施策のトータルコスト	区分			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	
	A. 本施策を構成する事務事業の数			本	39 (37)	44 (42)	44 (42)	43 (41)	43 (41)	44 (42)	
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	9 (9)	9 (9)	9 (9)	9 (9)	9 (9)	9 (9)	
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	5 (5)	9 (9)	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)	
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	9 (7)	10 (8)	10 (8)	9 (7)	9 (7)	9 (7)	
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	16 (16)	16 (16)	17 (17)	17 (17)	17 (17)	18 (18)	
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）			千円	455,995	437,324	547,717	1,657,023	1,529,419	2,406,603	
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計			千円	40,473	42,022	53,970	26,843	36,140	55,637	
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計			千円	10,231	12,692	11,069	10,477	12,922	12,129	
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計			千円	125,045	151,346	124,844	123,515	118,734	117,203	
効率性指標	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計			千円	280,246	231,264	357,834	1,496,188	1,361,623	2,221,634	
	C. 施策に携わる正規職員数合計			人	62	67	70	62	62	69	
	D. 事務事業に要する年間総時間			時間	28,690	30,470	31,400	14,200	16,000	17,620	
	E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）			千円	120,326	133,520	131,283	58,376	64,432	70,691	
	F. トータルコスト（B+E）			千円	576,321	570,844	679,000	1,715,399	1,593,851	2,477,294	
参考	市民1人あたりにおける施策のG. 事業費（定義式：B／人口）			円	10,355	10,041	12,693	38,801	36,122	57,121	
	同 上			円	2,732	3,066	3,042	1,367	1,522	1,678	
	H. 人件費（定義式：E／人口）			円	13,087	13,106	15,735	40,168	37,644	58,798	
	I. トータルコスト（定義式：F／人口）			円	4,194	4,382	4,181	4,111	4,027	4,012	
参考		魚津市の人口(各年度12月末時点)			人	44,036	43,555	43,152	42,706	42,340	42,132

基本事業概要シート①

施策 No.	29	施策名	学校教育の充実													
基本事業名	①確かな学力を育む教育の推進															
基本事業の目的(意図)	児童生徒が意欲的に学習に取り組むための教育内容、環境が充実しています。															
平成30年度における 主な事業内容(活動内容)	【英語教育推進事業】 ・小学校での英語の教科化を見据え、平成29年度に策定した「魚津市小学校英語教育推進計画」に基づき、英語教育を推進しました。小学校英語教育あり方検討会を開催し、取組の検証・評価を行いました。 【特別支援教育推進事業】 ・発達障害等、特別な支援が必要な児童生徒に対して、にこにこ相談会の実施、スタディメイトの配置等、学習指導上の支援を行いました。 【学力向上プラン研究事業】 ・小中学校の拠点校3校を中心とした確かな学力の育成のための実践研究と検証改善を推進するとともに、中央の講師を招へいし、学力向上研修会を実施しました。 ・中学校2校において、放課後学習を約37回行いました。 【小学校教科用図書給付事業、中学校教科用図書給付事業】 ・小中学校教科用図書や体育、中学校道徳などの準教科書を無償配布しました。 【小学校教育研究事業、中学校教育研究事業】 ・教職員の指導力向上を目的とした研修会を14回(協業研修4回含む)行いました。 ・「魚津っ子の学び向上委員会」を2回開催しました。															

成果指標名	単位	実績値				目標値(上段)及び実績値(下段)				H32年度 (最終目標年度)
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度		
小:学習の達成状況 (4教科、小教研学力調査から県平均に対する市平均の割合)	%	97.2	101.0	98.4	101.2	101.4	101.6	101.8	102.0	
中:学習の達成状況 (5教科、中教研学力調査から県平均に対する市平均の割合)	%	87.8	92.3	94.0	96.0	97.0	98.0	99.0	100.0	

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)									
No.	会計名	事務事業名	平成30年度				担当課		
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果			
1	一般会計	○ 外国語指導助手導入事業	20,836,000	20,101,471	734,529	A	学校教育課		
2	一般会計	○ 特別支援教育推進事業	14,901,000	12,738,586	2,162,414	B	学校教育課		
3	一般会計	学習支援員派遣事業	10,986,000	7,640,093	3,345,917	-	学校教育課		
4	一般会計	学力向上プラン研究事業	3,154,000	1,562,852	1,591,148	-	学校教育課		
5	一般会計	教育センター運営費	3,781,000	3,191,810	589,190	-	学校教育課		
6	一般会計	小学校教科用図書給付事業	2,517,000	2,183,182	333,818	-	学校教育課		
7	一般会計	○ 小学校教育研究事業	5,273,000	4,169,217	1,103,783	A	学校教育課		
8	一般会計	中学校教科用図書給付事業	2,345,000	2,327,552	17,448	-	学校教育課		
9	一般会計	○ 中学校教育研究事業	2,099,000	1,721,970	377,030	A	学校教育課		
10					0				
11					0				
12					0				
13					0				
14					0				
15					0				
16					0				
17					0				
18					0				
19					0				
20					0				
21					0				
22					0				
23					0				
24					0				
25					0				
26					0				
27					0				
28					0				
29					0				
30					0				
合 計			65,892,000	55,636,723	10,255,277				

基本事業概要シート②

施策No.	29	施策名	学校教育の充実
基本事業名	②豊かな心を育む教育の推進		
基本事業の目的(意図)	コミュニケーション能力の向上とともに、豊かな心を育むための教育環境が充実しています。		
平成30年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【学校司書配置事業】 ・市内の全ての中学校に学校司書を配置し、図書の整備や児童生徒の読書活動の推進に取り組むとともに、魚津市子ども読書活動推進委員会を開催しました。</p> <p>【適応指導教室運営事業】 ・適応指導教室「すまいる」を開設し、不登校傾向の児童生徒の学校復帰を支援しました。</p> <p>【小学校教育研究事業】 ・「ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、ふるさと発見バス事業を小学校2学年、4学年、5学年に実施しました。</p> <p>【いのちの教育推進事業】 ・全小中学校でいのちの授業を実施し、自他の命を大切にする授業や体験学習を実施しました。</p> <p>【社会に学ぶ14歳の挑戦事業】 ・キャリア教育の一環として「社会に学ぶ14歳の挑戦」を実施し、中学2年生が学校外で5日間職場体験活動を行いました。</p>		

成果指標名	単位	実績値				目標値(上段)及び実績値(下段)			
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
小:不登校児童の割合 (30日以上欠席の割合)	%	0.21	0.51	0.14	0.40	0.30	0.20	0.10	0.00
中:不登校生徒の割合 (30日以上欠席の割合)	%	2.43	1.85	2.65	1.20	0.90	0.60	0.30	0.00
1か月間に読んだ本の冊数 (読書調査期間:5月)	冊	9.1	8.3	10.4	9.2	9.4	9.6	9.8	10.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成30年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	子どもの権利推進事業	93,000	66,827	26,173	-	学校教育課
2	一般会計	○ 学校司書配置事業	5,986,000	5,535,787	450,213	A	学校教育課
3	一般会計	○ 適応指導教室運営事業	3,843,000	3,835,638	7,362	A	学校教育課
4	一般会計	○ いのちの教育推進事業	740,000	517,832	222,168	A	学校教育課
5	一般会計	いじめ防止対策推進事業	250,000	80,000	170,000	-	学校教育課
6	一般会計	○ 社会に学ぶ14歳の挑戦事業	1,397,000	1,325,971	71,029	A	学校教育課
7	予算なし	スクールソーシャルワーカー等配置事業	0	0	0	-	学校教育課
8	一般会計	○ ふるさと教育推進事業	1,076,000	833,644	242,356	A	
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			13,385,000	12,195,699	1,189,301		

基本事業概要シート③

施策No.	29	施策名	学校教育の充実
基本事業名	③健やかな体を育む教育の推進		
基本事業の目的(意図)	安全で健康な生活及び望ましい食生活など、健康的な生活習慣を形成する環境が整備されています。		
平成30年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【児童・教職員健康診断事業、生徒・教職員健康診断事業】 -児童生徒及び教職員の健康診断等を行いました。</p> <p>【学校給食運営事業】 -栄養バランスの取れた、安全でおいしい学校給食を提供しました。 -学校給食における食物アレルギー事故等を防止し、食物アレルギーを有する児童生徒が、安全・安心に学校生活を送ることができるように、「魚津市学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」を周知しました。</p> <p>【食育推進事業】 -食育推進委員会を開催し、関係各課及び各種団体と連携して「第2期魚津市食育推進計画」を策定しました。</p>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
けがや病気の件数 (1日あたりの保健室来室人数)	人	4.0	3.6	3.5	2.1	1.9	1.6	1.3	1.0
学校給食の残食率	%	5.3	2.2	1.7	1.2	0.8	0.4	0.2	0.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成30年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 食育推進事業	172,000	57,180	114,820	B	学校教育課
2	一般会計	○ 児童・教職員健康診断事業	10,579,000	9,256,361	1,322,639	A	学校教育課
3	一般会計	○ 生徒・教職員健康診断事業	5,981,000	5,267,144	713,856	A	学校教育課
4	予算なし	就学事務	0	0	0	-	学校教育課
5	一般会計	○ 学校給食配達業務	12,064,586	12,064,586	0	A	学校給食センター
6	一般会計	○ 学校給食運営事業	81,278,349	81,143,547	134,802	A	学校給食センター
7	一般会計	○ 学校給食施設維持管理事業	9,488,065	9,413,904	74,161	A	学校給食センター
8	予算なし	○ 学校給食ふるさと食材活用事業	0	0	0	A	学校給食センター
9	予算なし	学校給食会計経理事業	0	0	0	-	学校給食センター
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			119,563,000	117,202,722	2,360,278		

基本事業概要シート④

施策 No.	29	施策名	学校教育の充実
基本事業名	④教育環境の整備・充実		
基本事業の目的(意図)	児童生徒が安全で心地よく学習できる環境が整備されています。		
平成30年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【小中学校教育振興・情報化事業】 -東西中学校、よつば小学校に校内無線LANやタブレット端末、電子黒板等のICT機器整備を行いました。</p> <p>【学校規模適正化事業】 -星の杜小学校の統合準備会を年3回開催し、統合に向けた準備を進めました。</p> <p>【小学校維持管理事業・中学校維持管理事業】 -東部中学校テニスコートフェンス改修、よつば小学校プールフェンス改修、小中学校の校舎空調設備設置工事のほか、小中学校施設の修繕等の実施により、適正な維持管理に努めました。</p> <p>【小学校整備事業】 -よつば小学校のグランド改修工事を実施し、竣工式を行いました。</p> <p>・星の杜小学校校舎新築工事を実施し、校舎が完成しました。</p> <p>【小学校就学援助事業、中学校就学援助事業】 -経済的理由によって就学困難と認められるべ216名の児童生徒の保護者に対して必要な援助を行いました。</p> <p>-31年度に入学する小学校13人、中学校26人に対して、30年度中に新入学学用品費の入学前支給を実施しました。</p> <p>【通学安全推進事業】 -「魚津市小中学校通学安全プラン」に基づき、魚津市通学安全推進会議を開催するとともに、関連事業の推進に努めました。「ご近所見守り推進事業」では、144名、「ながら見守り連携事業」では、19事業所の協力を得ました。</p>		

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成30年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 学校規模適正化事業	57,451,000	28,935,647	28,515,353	A	教育総務課
2	一般会計	教育委員会の会議及び委員に関する事業	579,000	521,276	57,724	-	教育総務課
3	一般会計	教育委員会事務局一般管理事業	16,665,000	15,651,472	1,013,528	-	教育総務課
4	一般会計	私学等教育振興事業	950,000	950,000	0	-	教育総務課
5	一般会計	○ 奨学金貸付事業	11,236,000	7,320,060	3,915,940	B	教育総務課
6	一般会計	小学校維持管理事業	73,337,000	70,327,409	3,009,591	-	教育総務課
7	一般会計	中学校維持管理事業	85,948,000	57,094,986	28,853,014	-	教育総務課
8	一般会計	教育ネットワーク管理事業	765,000	645,408	119,592	-	教育総務課
9	一般会計	○ 小学校教育振興・情報化事業	46,149,000	42,159,694	3,989,306	B	教育総務課
10	一般会計	○ 中学校教育振興・情報化事業	41,811,000	37,109,856	4,701,144	B	教育総務課
11	一般会計	○ 小学校整備事業	2,199,518,175	1,885,631,564	313,886,611	A	教育総務課
12	一般会計	学級編制及び教職員管理事業	3,559,000	3,436,118	122,882	-	学校教育課
13	一般会計	学校多忙化解消推進事業	2,826,000	2,404,627	421,373	-	学校教育課
14	一般会計	スクールガードリーダー配置事業	1,690,000	1,551,227	138,773	-	学校教育課
15	一般会計	○ 小学校就学援助事業	10,000,000	8,628,972	1,371,028	A	学校教育課
16	一般会計	小学校遠距離通学援助事業	55,176,000	47,455,373	7,720,627	-	学校教育課
17	一般会計	○ 中学校就学援助事業	13,200,000	11,418,317	1,781,683	A	学校教育課
18	一般会計	中学校遠距離通学援助事業	1,963,000	391,894	1,571,106	-	学校教育課
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			2,622,823,175	2,221,633,900	401,189,275		

施策 No.	29	施策名 学校教育の充実
		<p>1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)</p> <p>【①確かな学力を育む教育の推進】 ◆学習状況については、指標とする県の学力調査において、県平均に対する市平均の割合が、小学校(H29 99.7%→H30 100.7%)、中学校(H29 95.1%→H30 95.3%)とも前年度を上回りました。</p> <p>【②豊かな心を育む教育の推進】 ◆不登校の児童生徒の割合が、前年度と比較して小学校は0.15ポイント、中学校は、1.60ポイント増加しました。 ◆1か月間に読んだ本の冊数は、平成29年度と比べて一人当たり1.9冊減少して8.9冊となりました。</p> <p>【③健やかな体を育む教育の推進】 ◆けがや病気の件数については、前年度と比較して1日当たり1.9人増加し、6.9人となりました。 ◆学校給食の残食率については、市の食育への取組や栄養教諭の巡回指導等により、前年より増加したもの1.4%と昨年同様低い水準にあります。</p> <p>【④教育環境の整備・充実】 ◆小中学校の普通教室の冷房化率は、前年度より15.8ポイント上昇し、80.0%でした。富山県全体の冷房設備設置率(32.9% 平成30年4月1日現在)を47.1ポイント上回っています。</p>
		<p>2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (平成30年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)</p> <p>【①確かな学力を育む教育の推進】 <小学校教育研究事業、中学校教育研究事業> ◆「魚津っ子の学び向上委員会」の学力向上部会の活動を継続し、市全体で学力向上への取組を進めた結果、学習状況の指標において向上する傾向がみられました。 <特別支援教育推進事業、学習支援員派遣事業> ◆発達障害と思われる児童及び学習に不適応を示す児童が増加傾向にあり、特別支援スタディメイトや学習支援員の拡充を図り、児童生徒にきめ細かな指導・支援を行いました。 <英語教育推進事業> ◆小学校専任のALTを全ての学校に配置し、学級担任の支援とともに、児童が英語に親しむ活動を工夫して行いました。</p> <p>【②豊かな心を育む教育の推進】 <いのちの教育推進事業> ◆児童生徒に命の尊さや思いやりいたわる優しい心を育くむため、市内小中学校で命を大切にする授業や体験活動を実施しました。 <小学校教育研究事業> ◆「ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、ふるさと発見バスを2学年、4学年、5学年に実施し、体験的な学習を推進しました。 <学校司書配置事業> ◆学校司書を全小中学校に配置し、図書館の図書の整理や読書環境の充実に取り組みました。児童生徒が書物にふれあう機会が増え、授業の調べ学習にも利用しています。今後もその充実に向けて取り組みます。</p> <p>【③健やかな体を育む教育の推進】 <食育推進事業> ◆市の食育推進計画に基づいて、栄養教諭による食育指導等に取り組んだ結果、給食の残食率は低い水準を維持しています。今後も、家族の団らんの場の増加など児童生徒の健康保持、望ましい食習慣の形成に努めます。</p> <p>【④教育環境の整備・充実】 <小学校就学援助事業、中学校就学援助事業> ◆就学援助受給者はほぼ昨年並みで、就学困難と思われる児童生徒の保護者に対して、経済的援助を行いました。また、希望する家庭に対して、新入学児童生徒用品費を年度内に支給しました。 <学校規模適正化事業、小中学校耐震補強事業> ◆小学校の統合準備会(星の杜小学校3回)を実施するとともに、随時専門部会を開催し、統合校の開校の準備を進めました。 ◆よつば小学校のグランド改修工事及び星の杜小学校の校舎新築工事を実施しました。</p>
平成30年度の評価結果(基本事業の成果を考慮し記載)		<p>3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)</p> <p>【①確かな学力を育む教育の推進、②豊かな心を育む教育の推進】 ◆魚津っ子の学び向上委員会の取組みを推進し、市全体で学力向上の取組みを進めます。 ◆児童生徒の学力向上を図るために、学習支援員やスタディメイト等の各種支援員の適切な配置に努めます。 ◆「小学校英語教育推進計画」に基づき、英語教育の推進に取り組みます。 ◆「魚津市ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、関係機関と連携してふるさと教育の推進に取り組みます。なお、令和元年度までは試行期間としており、令和2年度の全面実施に向けて、修正等を図るとともに、先人ミュージアムの積極的な活用を図ります。 ◆学校、関係機関と連携した指導により、学校復帰や一時登校など改善傾向に向かう児童生徒がいる一方で、不登校傾向の児童生徒が増える傾向にあります。学校の早期対応や組織的な取組を強化するとともに、関係機関と連携し、当該児童生徒が専門的な指導・相談ができるようにします。また、生徒指導協議会と連携し、Q-U調査の活用・分析を進め、子供の居場所づくり、不適応児童生徒の早期発見・早期対応を目指します。さらに、発達障害等特別な支援を要する児童生徒に対する情報交換を密にし、切れ目のない支援体制づくりに努めます。</p> <p>【③健やかな体を育む教育の推進】 ◆「第2期食育推進計画」に基づき、関係機関と連携を図りながら、食育の推進に取り組んでいく必要があります。</p> <p>【④教育環境の整備・充実】 ◆「小中学校就学援助事業」については、平成30年度の対象者は小学校で6.6%、中学校で8.6%でした。家庭の経済的な理由によらず等しく教育を受けることができるよう支援を行います。 ◆「魚津市教育情報化整備基本計画」に基づき、統合校を含め、すべての小学校にICT機器を整備するよう努めます。 ◆魚津市小中学校通学安全プランに基づき、児童生徒の安全な通学に向けて取り組みます。 ◆全ての普通教室の冷房化を進めるとともに、老朽化が進む学校施設の長寿命化計画の策定に取り組みます。</p>

平成 30 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち					
施 策 No.	30	施 策 名	生涯学習の推進					
主管課名	生涯学習・スポーツ課							
関係課名	地域協働課、図書館、水族博物館、埋没林博物館							
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたり、個々のライフステージに応じ、学ぶことへの意欲や教養を高めています。 ・人ととのつながりを深めながら学びの輪を広げ、地域活動に参加しています。 ・図書館や博物館から情報が発信され、多くの人が生涯学習の場として活用しています。 							
施策の成果向上 上に向けての 住民と行政との 役割分担や地 域等への期待 など	市 民 事 業 所	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習事業に積極的に参加します。 ・自分の経験や学習した成果を地域における教育活動に活かします。 						
	行 政	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の生涯学習の場の確保、機会、情報の提供を行います。 						
	そ の 他 (地 域)							
施策を実行す るうえで基本と なる事業	基本事業①	学び続ける環境づくり						
	基本事業②	地域の教育力の向上						
	基本事業③	博物館の充実						
	基本事業④							
施策の トータルコスト	区 分	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本	31 (31)	33 (33)	34 (34)	34 (34)	32 (32)	32 (32)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	9 (9)	9 (9)	9 (9)	10 (10)	9 (9)	9 (9)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	14 (14)	16 (16)	17 (17)	16 (16)	15 (15)	15 (15)
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本						
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）	千円	313,087	266,093	287,287	256,641	370,209	487,986
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	93,398	104,727	94,669	97,106	99,926	98,291
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	71,173	17,877	42,136	17,731	16,717	142,928
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	148,516	143,489	150,482	141,804	253,566	246,767
効率性 指標	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	71	71	77	80	81	78
	D. 事務事業に要する年間総時間	時間	27,140	26,640	27,380	27,520	27,960	29,640
	E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）	千円	113,825	116,736	114,476	113,135	112,595	118,916
	F. トータルコスト（B+E）	千円	426,912	382,830	401,763	369,776	482,804	606,902
	G. 事業費（定義式：B／人口）	円	7,110	6,109	6,658	6,009	8,744	11,582
効率性 指標	同 上	円	2,585	2,680	2,653	2,649	2,659	2,822
	H. 人件費（定義式：E／人口）	円						
	同 上	円	9,695	8,790	9,310	8,659	11,403	14,405
参 考	1時間あたりの平均人件費	円	4,194	4,382	4,181	4,111	4,027	4,012
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	44,036	43,555	43,152	42,706	42,340	42,132

基本事業概要シート①

施策No.	30	施策名	生涯学習の推進						
基本事業名	①学び続ける環境づくり								
基本事業の目的(意図)	学びやすい環境を整備することにより、多くの人が生涯学習を行います。								
平成30年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【新川学びの森天神山交流館運営事業】 ・施設の利用拡大と公共施設再編方針に基づく施設の一部廃止を見据え、魚津官民連携地域プラットフォームを活用し、幅広い官民連携手法の検討と可能性を探るため、サウンディングやワークショップ等を開催しました。また、老朽化に伴う計画的な修繕等を前年度に引き続き実施しました。</p> <p>【青年活動パワーアップ事業】 ・地域活動の担い手として期待される青年活動の活性化のため、魚津の若者を紹介する青年取材誌「YOU～vol.5～」を発刊するとともに、全戸配布しました。</p> <p>【生涯学習振興事業】 ・社会教育委員会議を年1回開催し、社会教育関連事業への意見等の提言を受けました。</p> <p>【生涯学習教室等事業】 ・学びのきっかけ及び成果発表の機会をつくるために、生涯学習教室や生涯学習フェスティバルなどを開催しました。</p> <p>【図書館資料収集保存提供事業】 ・図書や雑誌、視聴覚資料等を収集保存するとともに、市民や利用者に提供しました。</p>								

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
市民一人あたり図書館貸出冊数	冊	7.84	7.14	6.91	7.30	7.60	7.90	8.20	8.50
生涯学習に取り組んでいる市民の割合	%	20.8	22.2	23.2	23.0	23.5	24.0	24.5	25.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成30年度			担当課	
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	○ 新川学びの森天神山交流館運営事業	49,905,720	49,905,720	0	B	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	青年活動パワーアップ事業	567,000	274,102	292,898	-	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	生涯学習振興事業	2,636,000	2,372,852	263,148	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 生涯学習教室等事業	684,000	526,740	157,260	B	生涯学習・スポーツ課
5	一般会計	視聴覚ライブラリー事業	212,000	210,038	1,962	-	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	図書館一般管理事業	31,014,000	30,905,791	108,209	-	図書館
7	一般会計	○ 図書館資料収集保存提供事業	14,156,000	13,792,249	363,751	A	図書館
8	一般会計	○ 図書館教養・普及事業	366,000	303,344	62,656	A	図書館
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			99,540,720	98,290,836	1,249,884		

基本事業概要シート②

施策No.	30	施策名	生涯学習の推進						
基本事業名	②地域の教育力の向上								
基本事業の目的(意図)	公民館で、様々な年代の住民同士が互いに学び合い、仲間づくりを行います。								
平成30年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【放課後子ども教室推進事業】 -公民館において、遊び、伝統芸能、サークル活動を実施し、放課後と土曜日のこどもたちの安全・安心な居場所を確保しました。(計16教室)</p> <p>【公民館一般管理費】 -公民館が有効に利用されるよう、職員を配置し、施設の維持管理を行いました。</p> <p>【公民館活動振興事業】 -各地区的社会教育振興会に委託し、高齢者学級をはじめとする各種公民館教室を開催するとともに、地区運動会などの地域住民の交流事業を実施しました。</p> <p>【青少年教育事業】 -少年補導センターによる補導活動を警察と協力しながら行うとともに、青少年育成市民会議による青少年の健全育成のための実践活動や市民への普及啓発・広報活動を行いました。</p>								

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
地区公民館利用者数	人	134,317	136,257	139,915	136,800 149,606	137,100 152,098	137,400 146,892	137,700	138,000

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)									
No.	会計名	事務事業名	平成30年度				担当課		
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果			
1	一般会計	○ 放課後子ども教室推進事業	2,498,000	1,948,561	549,439	A	地域協働課		
2	一般会計	公民館一般管理事業	39,019,136	37,426,964	1,592,172	-	地域協働課		
3	一般会計	公民館大規模修繕事業(公民館施設整備事業)	135,529,864	90,594,036	44,935,828	-	地域協働課		
4	一般会計	○ 公民館活動振興事業	11,041,000	10,684,360	356,640	A	地域協働課		
5	一般会計	○ 女性教育事業	450,000	450,000	0	B	生涯学習・スポーツ課		
6	一般会計	友好親善都市児童交流事業	994,000	26,345	967,655	-	生涯学習・スポーツ課		
7	一般会計	成人式事業	1,008,000	907,012	100,988	-	生涯学習・スポーツ課		
8	一般会計	○ 青少年教育事業	865,000	857,436	7,564	B	生涯学習・スポーツ課		
9	一般会計	家庭教育事業	357,000	33,628	323,372	-	生涯学習・スポーツ課		
10	一般会計	○ 地域拠点施設整備事業(施策1②再掲)	(0)	(0)	(0)	A	地域協働課		
11					0				
12					0				
13					0				
14					0				
15					0				
16					0				
17					0				
18					0				
19					0				
20					0				
21					0				
22					0				
23					0				
24					0				
25					0				
26					0				
27					0				
28					0				
29					0				
30					0				
合 計			191,762,000	142,928,342	48,833,658				

基本事業概要シート③

施策No.	30	施策名	生涯学習の推進						
基本事業名	③博物館の充実								
基本事業の目的(意図)	生涯学習施設として博物館が役割を果たします。								
平成30年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【歴史民俗博物館管理事業】 ・隣接する「花の森・天神山ガーデン」と様々な連携を図りながら、来館者の増加に努めました。 【歴史民俗博物館企画展事業】 ・郷土の豊かな歴史と文化を知り、生活の移り変わりを学ぶ機会として、また、米騒動から100年を向かえることから「米騒動から100年 魚津の米騒動」展を6~11月までの5ヶ月間の長期間にわたり開催しました。併せて、市内全小学校の6年生を対象に博物館見学会を実施し、米騒動を中心としたふるさと教育の充実を図りました。 【水族館企画展事業】(計2回) ・春は企画展「カニ展」を、夏は企画展「カエル展」を開催しました。 【水族館博物館事業】(計22回) ・サポーター活動(5回)、魚津水辺の調査隊活動(2回)、ワークショップ(9回)、特別展示(3回)、ホタルイカ発光実験(15日間)、発光実験サマーパーフェスティバル(6日間)や期間限定のシロエビ展示(11日間)を行いました。 【蜃気楼ネットワーク事業】 ・蜃気楼交流会(特別講演会、研究発表会)を開催し、全国からの参加者との情報交流を行いました。 【埋没林博物館教室事業】 ・博物館教室として「クリスマスリースをつくろう」「冬の蜃気楼ウォッチングとおもしろ実験」等の講座を開催しました。 【埋没林博物館展示事業】 ・「魚津ナチュラルギャラリー18」「魚津の海岸ものがたり」等の企画展を開催しました。 【ジオパーク普及事業】(再掲) ・「洞杉の謎に迫る!南又谷ウォーキング」等の普及講座の開催、「ジオめぐりマップ」の配布等を行いました。</p>								

成果指標名	単位	実績値				目標値(上段)及び実績値(下段)			
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
博物館合計入場者数	人	178,540	184,326	197,432	199,000	201,000	203,000	205,000	207,000
191,414	188,258	200,215							
博物館の企画展と学習会の開催回数	回	31	29	33	36	37	38	39	40
		39	36	39					

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成30年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	歴史民俗博物館管理事業	8,515,000	6,999,897	1,515,103	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 歴史民俗博物館企画展事業	1,000,000	603,985	396,015	B	生涯学習・スポーツ課
3	水族館事業特別会計	水族館一般管理事業	108,128,000	103,600,847	4,527,153	-	水族博物館
4	水族館事業特別会計	水族館施設管理事務	5,500,000	4,561,036	938,964	-	水族博物館
5	水族館事業特別会計	水族館ホームページ運用事務	267,000	266,240	760	-	水族博物館
6	水族館事業特別会計	○ 水族館施設整備事業	12,400,000	12,239,640	160,360	A	水族博物館
7	水族館事業特別会計	○ 水族館企画展事業	1,989,000	1,501,918	487,082	A	水族博物館
8	水族館事業特別会計	○ 水族館博物館事業	9,369,000	8,608,479	760,521	A	水族博物館
9	水族館事業特別会計	元金	1,945,000	1,944,383	617	-	水族博物館
10	水族館事業特別会計	利子	709,000	19,444	689,556	-	水族博物館
11	予算なし	水族館事業特別会計繰出金	118,207,000	105,077,000	13,130,000	-	水族博物館
12	一般会計	○ 蜜気楼ネットワーク事業	62,000	60,722	1,278	A	埋没林博物館
13	一般会計	埋没林博物館教室事業	70,000	69,572	428	-	埋没林博物館
14	一般会計	埋没林博物館調査研究事業	1,053,068	910,336	142,732	-	埋没林博物館
15	一般会計	○ 埋没林博物館展示事業	312,800	303,898	8,902	A	埋没林博物館
16	水族館事業特別会計	水族博物館観客誘致事業(施策9②再掲)	(2,561,000)	(2,087,713)	(473,287)	-	水族博物館
17	一般会計	○ ジオパーク普及事業(施策10①再掲)	(755,000)	(754,904)	(96)	A	埋没林博物館
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
合計			269,526,868	246,767,397	22,759,471		

施策 No.	30	施策名	生涯学習の推進
		1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)	<p>【①学び続ける環境づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自ら生涯学習に取り組んでいる市民の割合は、前年度に比べて7.9ポイント減少し、19.4%になりました。 ◆市内各公民館、天神山交流館、新川文化ホール、みどり野高校で生涯学習講座を開催しており、他市に劣らない充実した環境が整っています。 ◆市民一人当たりの図書貸出冊数は、前年度に比べて0.13冊増加し、6.57冊となりました。県内の平均(平成29年度)は、4.62冊です。 <p>【②地域の教育力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地区公民館の利用者数は、146,892人(前年度比5,206人減)となりましたが、今年度も目標値を上回っています。 <p>【③博物館の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆埋没林博物館の入館者数は、前年度に比べ9,204人増加し、40,954人となりました。 ◆歴史民俗博物館の入場者数は、前年度に比べ995人減少し、6,446人となりました。 ◆水族博物館の入館者数は、152,815人で前年度より3,748人増加し、前年対比102.5%となりました。なお、有料入館者数は、リニューアル前は10~11万人程度でしたが、平成26年度以降は12万人台を確保しています。 ◆博物館の合計入場者数は、前年度に比べ11,957増加し、200,215人となりました。
		2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (平成30年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)	<p>【①学び続ける環境づくり】</p> <p><生涯学習教室等事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆学び続ける環境づくりとして、初心者を対象とした生涯学習教室を延べ13教室開催(129名受講)しました。また、生涯学習の成果を発表し参加者相互の交流を推進するため、生涯学習フェスティバル(3月)を開催しました。 <p><青年活動パワーアップ事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地域における青年活動が停滞する中にあって、青年取材誌発行の取組は、同じ年代の青年にとっての刺激や交流のきっかけづくりとして実施しました。 <p><学びの森天神山交流館運営費></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新川学びの森天神山交流館の更なる魅力向上や活性化に向け、民間と連携した事業や新たなターゲットの確保、新たな機能の拡充等について、サウンディング調査等を実施し、民間事業者等の意見を伺いながら、その可能性について検討してきました。 <p><図書館教養・普及事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆図書館では、米騒動100周年記念事業、古文書解説会等各種教室、ふるさと文学講座、おはなし会等を延べ176回開催し、延べ3,028人が参加しました。資料や図書等の展示を29回開催しました。地域包括支援センター等と協力し、本を活用した認知症予防講座を開催しました。 <p>【②地域の教育力の向上】</p> <p><公民館活動振興事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地区公民館においてそれぞれの地区の特性を活かした事業(高齢者学級、公民館教室、地域異世代交流)を実施し、地域住民の学習意欲の向上と地域の活性化につながりました。 <p>【③博物館の充実】</p> <p><歴史民俗博物館管理事業、歴史民俗博物館企画展事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆歴史民俗博物館では、企画展を1回開催するとともに、市内全小学校6年生を対象に、企画展の見学会を6~7月に実施しました。 <p><水族博物館事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ホタルイカ発光実験、発光実験サーバージョンは、非常に人気高いイベントであり、また、「うおすいファミリウム」において企画展やワークショップを実施したことや、HPやInstagramを利用してイベント等の情報発信を強化したこと、入館者の確保につながりました。さらに、リュウグウノツカイ等の深海生物が数多く発見され、マスコミ等に取り上げられたことも入館者の増につながりました。 <p><埋没林博物館博物館調査研究事業、埋没林博物館展示事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆埋没林博物館の賑わい創出のためカフェや木育キッズルーム等を整備し、平成30年4月14日リニューアルオープンしました。 <ul style="list-style-type: none"> ◆新たな入館者の掘り起こしを行うため富山市が主管となって実施している「孫とおでかけ事業」の連携市に加入し、入館者の増につながりました。 <ul style="list-style-type: none"> ◆埋没林博物館では、主として魚津市民を対象に、年12回の博物館教室等の講座を実施し、郷土の自然とふれあいを通して、その重要性や意義への理解を深めました。
平成30年度の評価結果(基本事業の成果を考慮し記載)		3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)	<p>【①学び続ける環境づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市内の生涯学習関連施設と連携を密にしながら、市内全体の生涯学習教室等の開催状況の把握等に努め、本市における学習ニーズの把握や教室の在り方等について検討や見直しを行います。 ◆新川学びの森天神山交流館では魅力向上や活性化に向け、施設の一部の利活用について民間事業者へ公募を行います。 ◆図書館では、利用者数、貸出冊数の増加を図るために、市民ニーズにあった資料の充実と図書館利用のPRを行います。 <p>【②地域の教育力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆公民館活動に地域への郷土愛を高め、地域の活性化を図る事例を学び、地区公民館の利用者増を図っていきます。 <p><地域拠点施設整備事業>(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆大町、上野方、上中島、松倉各地区の拠点施設(公民館)の整備に関して、引き続き、地域の関係者と協議していきます。 <p>【③博物館の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆埋没林博物館では、蜃気楼の動画等のコンテンツを充実させるとともに、InstagramやFacebook等も活用し、情報発信を強化していきます。また、カフェや木育キッズスペース等を活用した事業により、入館者が無料エリアからさらに有料エリアへ進むよう努めます。 ◆歴史民俗博物館においては、「タテモン行事」、米騒動や越中三大山城といわれる松倉城などをテーマに、企画展や展示等の充実と市民が訪れたくなるような工夫等に取り組みます。 ◆水族博物館では、県と連携しリュウグウノツカイ等の深海生物の調査研究を進め、小中学生や一般の方に分かりやすく伝える研究発表会やシンポジウムといったイベントを行うことで、富山湾の魅力を発信します。 ◆新たな入館者の掘り起こしを行うため、「孫とおでかけ事業」を水族博物館でも実施します。 ◆社会教育施設等を計画的で効率的に維持運営していくためにも、個別施設の長寿化計画等の策定を検討していきます。

平成 30 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち							
施 策 No.	32	施 策 名	文化の振興							
主管課名	生涯学習・スポーツ課									
関係課名	埋没林博物館、図書館、水族博物館									
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な芸術文化にふれる機会が多く、市民が活気と潤いに満ちています。 ・伝統文化が継承され、市民が郷土の伝統や文化に愛着と誇りを持っています。 									
施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市 民 事 業 所	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に芸術文化活動に参加します。 ・市の歴史や伝統文化、文化財に関心を持ち将来に伝えていきます。 								
	行 政	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化振興のため、発表会や優れた芸術活動の奨励に取り組みます。 ・伝統文化、文化財の保護・継承に努めます。 								
	そ の 他 (地 域)									
施策を実行するうえで基本となる事業	基本事業①	芸術文化活動の推進								
	基本事業②	地域の歴史や文化の保存・継承								
	基本事業③									
	基本事業④									
施策の トータルコスト	区 分			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数			本	13 (13)	12 (12)	12 (12)	11 (11)	12 (12)	11 (11)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	9 (9)	8 (8)	8 (8)	7 (7)	8 (8)	7 (7)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本						
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本						
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)			千円	101,207	96,325	94,597	100,713	128,705	115,277
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計			千円	89,157	87,767	82,881	88,534	104,372	95,256
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計			千円	12,050	8,558	11,716	12,179	24,333	20,021
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計			千円						
効率性 指標	C. 施策に携わる正規職員数合計			人	32	30	28	27	37	31
	D. 事務事業に要する年間総時間			時間	5,600	6,000	5,220	5,320	7,640	6,260
	E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)			千円	23,486	26,292	21,825	21,871	30,766	25,115
	F. トータルコスト (B+E)			千円	124,693	122,617	116,422	122,584	159,471	140,392
	G. 事業費 (定義式 : B／人口)			円	2,298	2,212	2,192	2,358	3,040	2,736
参考	同 上			円	533	604	506	512	727	596
	H. 人件費 (定義式 : E／人口)			円	2,832	2,815	2,698	2,870	3,766	3,332
	I. トータルコスト (定義式 : F／人口)			円	4,194	4,382	4,181	4,111	4,027	4,012
参考	J. 1時間あたりの平均人件費			円	44,036	43,555	43,152	42,706	42,340	42,132
	K. 魚津市の人口(各年度12月末時点)			人						

基本事業概要シート①

施策 No.	32	施策名	文化の振興
基本事業名	①芸術文化活動の推進		
基本事業の目的(意図)	芸術文化活動に数多く触れ、市民の誰もが心の潤いと心の豊かさを実感できます。		
平成30年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【音楽のまちづくり推進事業】 ・「おんがく広場@Senzoku魚津」へ事業を委託し、公共施設での出前コンサートや市民のためのクラシック講座、小中学校での音楽指導を行い、市民が音楽に気軽に親しめる環境を作り、当市の音楽文化の振興を図りました。</p> <p>【新川文化ホール管理事業、新川文化ホール鑑賞事業】 ・指定管理者と協議しながら、幅広い分野にわたりバランスのとれた鑑賞事業などを実施しました。</p> <p>・小学5・6年生、中学2年生を対象にした舞台芸術鑑賞会をそれぞれ実施しました。また、市内全中学生を対象に県立美術館所蔵作品の鑑賞会を実施しました。</p> <p>【芸術文化振興事業】 ・芸術文化団体などへの補助金交付を通じて、芸術文化活動を支援しました。</p>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
芸術文化活動に触れる機会が多くあると思う市民の割合	%	24.2	32.5	27.7	36.0 29.4	37.0 28.4	38.0 33.9	39.0	40.0
新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館の自主企画事業の参加者数	人	57,441	44,094	46,727	50,000 40,125	55,000 39,660	60,000 39,593	65,000	70,000

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
N _o	会計名	事務事業名	平成30年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 音楽のまちづくり推進事業	2,720,000	2,719,721	279	B	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 新川文化ホール管理事業	93,846,280	90,719,000	3,127,280	B	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	新川文化ホール鑑賞事業	1,562,000	567,780	994,220	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 芸術文化振興事業	1,311,000	1,249,516	61,484	B	生涯学習・スポーツ課
5							
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			99,439,280	95,256,017	4,183,263		

基本事業概要シート②

施策No.	32	施策名	文化の振興					
基本事業名	②地域の歴史や文化の保存・継承							
基本事業の目的(意図)	郷土の文化財・伝統文化の保存活用に努めるとともに、市民の郷土を愛する意識を高めます。							
平成30年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【文化財保存事業】 -7~11月にかけて、教育委員会や図書館、歴史民俗博物館主催による、米騒動100年記念関連イベント(企画展、講演会、まち歩き、フォーラム、記録集の作成等)を開催しました。「魚津のタテモン行事」ではボランティア協力隊の募集などを通じた支援を実施しました。 【遺跡試掘調査事業】埋蔵文化財包蔵地内における試掘調査を6件実施しました。 -松倉城跡の詳細調査では、これまでの調査結果をまとめ調査報告書を発行し、その成果について文化庁で報告を行いました。 【市史刊行・普及事業(魚津市史 自然編)】 -魚津市史(自然編)の執筆をしました。 【たてもんと全国植樹祭レガシー事業】 -平成29年度から3か年計画で地元産の木材でタテモンを作ることを目指して植樹し、たてもんの森を整備する「たてもんの森」プロジェクト事業と後継者育成事業、運営支援事業で構成。たてもんの運営支援や後継者育成支援を実施し、10月27日には83名の参加者を集め、学びの森天神山交流館敷地内で植樹を行いました。 </p>							

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
郷土の歴史や伝統などが継承され、自然に育まれた文化が豊かであると感じている市民の割合	%	37.8	56.2	53.7	59.0 58.6	61.0 58.7	64.0 67.0	67.0	70.0
たてもんボランティアの参加人数	人	200	308	310	360 320	370 299	380 357	390	400

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)								
N ^o	会計名	事務事業名	平成30年度				1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)			
1	一般会計	文化財管理事業	1,324,000	857,136	466,864	-		生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 文化財保護団体育成事業	3,005,520	1,942,780	1,062,740	B		生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	埋蔵文化財調査室管理事業	224,000	185,674	38,326	-		生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 遺跡調査事業	12,150,000	10,594,256	1,555,744	B		生涯学習・スポーツ課
5	一般会計	○ 文化財保存事業	6,395,400	3,941,513	2,453,887	B		生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	○ たてもんと全国植樹祭レガシー事業	6,131,000	2,450,157	3,680,843	A		生涯学習・スポーツ課
7	一般会計	市史編纂植物・地質調査事業	50,000	49,315	685	-		埋没林博物館
8								
9					0			
10					0			
11					0			
12					0			
13					0			
14					0			
15					0			
16					0			
17					0			
18					0			
19					0			
20					0			
21					0			
22					0			
23					0			
24					0			
25					0			
26					0			
27					0			
28					0			
29					0			
30					0			
合 計			29,279,920	20,020,831	9,259,089			

施策 No.	32	施策名 文化の振興
		<p>1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)</p> <p>【①芸術文化活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆芸術文化に触れる機会が多くあると感じる市民の割合は、前年度に比べて5.5ポイント増加し、33.9%になりました。 ◆新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館の自主事業の参加者は、前年度に比較して67人減少し、39,593人となりました。 ◆本市には、新川文化ホールと新川学びの森天神山交流館の文化施設があり、その中で行われている文化芸術活動は、近隣他市、同規模市に比較しても充実しています。 <p>【②地域の歴史や文化の保存・継承】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆郷土の歴史や伝統などが継承され、自然に育まれた文化が豊かであると感じている市民の割合は、前年度に比べ8.3ポイント増加し、67.0%になりました。 ◆たてもんボランティアの平成30年度の参加者数は357人と前年度に比較して58人増加しました。
		<p>2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (平成30年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)</p> <p>【①芸術文化活動の推進】</p> <p><新川文化ホール鑑賞事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆子どもたちの豊かな感性を育むために、小中学生に舞台芸術や美術を直接鑑賞する機会を提供しました。(小学5・6年生及び中学2年生の舞台芸術鑑賞会、全中学生の美術鑑賞会) <p><芸術文化振興事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆文化芸術団体の活動助成や、新川文化ホール展示ホール及びミラージュギャラリーにおける市美協会員展の開催支援は、市民の芸術文化活動の充実に結び付きます。 <p>【②地域の歴史や文化の保存・継承】</p> <p><文化財保存事業(魚津の米騒動100年記念事業)></p> <p>平成30年度の評価結果(基本事業の成果を考慮し記載)</p> <p>7月から11月にかけて、教育委員会や図書館、歴史民俗博物館主催による、米騒動100年記念関連イベント(企画展、講演会、まち歩き、フォーラム等)を開催しました。また、11月に開催した米騒動フォーラムの記録集(魚津市立博物館紀要)を作成しました。</p> <p><遺跡調査事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆松倉城跡詳細調査では、これまでの調査結果をまとめ、調査報告書を発刊し、文化庁において報告を行いました。 <p><たてもんと全国植樹祭レガシー事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆タテモン行事のユネスコ無形遺産登録と全国植樹祭の開催を契機に、たてもんを将来地元産の木材で製作することを目指し、スギやケヤキ、ヒノキを平成29年度から3か年計画で植樹するため、「たてもんの森」プロジェクト植樹祭を開催しました。(参加者 83名) ◆たてもん保存会へ祭りの運営や後継者育成のための支援を行いました。
		<p>3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)</p> <p>【①芸術文化活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新川文化ホールや学びの森交流館で開催するコンサートや企画展については、指定管理者と協議しながら幅広い市民の要望を取り入れた内容となることを重視しておりますが、成果指標である参加者数の増加に結びついていません。今後も幅広い分野の魅力ある企画事業をバランスよく開催しながら、来館者の増加につながるよう工夫しながら実施します。 ◆文化施設等を計画的に効率的に維持運営していくためにも、個別施設の長寿命化計画策定を検討していきます。 <p>【②地域の歴史や文化の保存・継承】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆松倉城跡調査報告書を活用し、松倉地区及び市民向けの報告会等を継続して実施し、学術的な価値を広めるとともに、その保存と利活用を検討しながら、計画的に国指定文化財を目指します。 ◆たてもんを地元産材でつくることができるよう新川学びの森天神山交流館内で整備した「たてもんの森」を、見守り、育てながら、海と山をつなぐ文化を育む取組みを引き続き行います。 ◆米騒動をはじめ、魚津の蜃気楼や円筒分水など、本市における未来へ引き継ぐ地域遺産について引き続き検証し、保存及び継承、利活用に努めます。

平成 30 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち						
施 策 No.	33	施 策 名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興						
主管課名	生涯学習・スポーツ課								
関係課名									
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから高齢者まで幅広い年代層の市民が多種多様なスポーツに親しんでいます。 ・競技スポーツの感動がまちに活力を与えてています。 								
施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市 民 事 業 所	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの頃から生涯を通じた楽しいスポーツライフを目指します。 ・子どもから高齢者まで、総合型地域スポーツクラブをみんなで支えます。 							
	行 政	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設の整備、人的支援、スポーツクラブの育成を行います。 ・スポーツ事業の開催、支援を行います。 							
	そ の 他 (地 域)	<ul style="list-style-type: none"> ・地区で各種スポーツ事業を自主的に行います。 							
施策を実行するうえで基本となる事業	基本事業①	生涯スポーツ・レクリエーションの推進							
	基本事業②	選手・指導者の育成と支援							
	基本事業③								
	基本事業④								
施策の トータルコスト	区 分		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本	11 (11)	10 (10)	10 (10)	10 (10)	12 (12)	12 (12)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	6 (6)	6 (6)	6 (6)	6 (6)	8 (8)	8 (8)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	5 (5)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本						
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本						
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)		千円	142,294	326,606	282,706	132,537	137,683	133,586
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計		千円	134,594	319,621	273,707	124,666	128,678	125,390
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計		千円	7,700	6,985	8,999	7,871	9,005	8,196
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計		千円						
効率性 指 標	C. 施策に携わる正規職員数合計		人	16	15	15	19	24	24
	D. 事務事業に要する年間総時間		時間	3,100	2,900	3,100	5,020	5,220	4,970
	E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)		千円	13,001	12,708	12,961	20,637	21,021	19,940
	F. トータルコスト (B+E)		千円	155,295	339,314	295,667	153,174	158,704	153,526
	G. 事業費 (定義式 : B／人口)		円	3,231	7,499	6,551	3,103	3,252	3,171
参 考	H. 人件費 (定義式 : E／人口)		円	295	292	300	483	496	473
	I. トータルコスト (定義式 : F／人口)		円	3,527	7,790	6,852	3,587	3,748	3,644
	J. 1時間あたりの平均人件費		円	4,194	4,382	4,181	4,111	4,027	4,012
K. 魚津市の人口(各年度12月末時点)		人	44,036	43,555	43,152	42,706	42,340	42,132	

基本事業概要シート①

施策No.	33	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
基本事業名	①生涯スポーツ・レクリエーションの推進		
基本事業の目的(意図)	子どもから高齢者まで幅広い年代層の市民が多種多様なスポーツに親しんでいます。		
平成30年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【スポーツ推進委員事業】 ・スポーツ推進委員を委嘱し、部会や企画会議を開催しながら、ニューススポーツの交流大会の開催をはじめ実技指導や助言、障がい者レクリエーションの指導、市及び体育協会主催行事の協力など、地域におけるスポーツ振興に努めました。</p> <p>【市民スポーツ奨励事業】 ・市民スポーツ大会や教室等の開催に対して助成するとともに、うおづスポーツレクリエーション祭等を開催しました。</p> <p>【学校体育施設開放事業】 ・市民が身近なスポーツ施設として利用できるよう、管理指導員を配置し、学校体育施設を適切な管理をしながら一般に開放しました。</p> <p>【体育施設管理事務】 ・市民がいつでも気軽にスポーツ・レクリエーションに親しむことができる拠点として、総合体育館や室内温水プールをはじめとする市体育施設を指定管理により管理運営しました。(指定管理契約期間:平成28~32年度まで)</p>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
週1回以上スポーツをする市民の割合	%	18.3	31.0	25.9	32.0 29.6	39.0 45.0	46.0 45.2	53.0	60.0
総合型地域スポーツクラブ会員数	人	3,322	3,077	3,041	4,100 3,097	4,200 3,098	4,300 2,956	4,400	4,500

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成30年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	保健体育一般管理事業	4,915,050	4,582,620	332,430	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ スポーツ推進委員事業	2,345,000	2,251,448	93,552	A	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	○ 市民スポーツ奨励事業	1,719,000	1,589,800	129,200	B	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 学校体育施設開放事業	2,048,000	1,771,587	276,413	B	生涯学習・スポーツ課
5	一般会計	登山振興事業	383,800	303,427	80,373	-	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	○ 体育施設管理事務	119,629,200	114,560,520	5,068,680	B	生涯学習・スポーツ課
7	一般会計	○ 東京オリンピック・パラリンピック事前会宿泊数推進事業	580,000	330,705	249,295	B	生涯学習・スポーツ課
8	一般会計	室内温水プール建替推進事業	3,474,000	0	3,474,000	-	生涯学習・スポーツ課
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			135,094,050	125,390,107	9,703,943		

基本事業概要シート②

施策 No.	33	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
基本事業名	②選手・指導者の育成と支援		
基本事業の目的(意図)	各種スポーツ団体や選手の活動を支援し市民スポーツの活性化を促進します。		
平成30年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【市民体育大会・県民体育大会事業】 ・市民にスポーツを普及振興するため市民体育大会を開催するとともに、県民体育大会に出場する選手に対して派遣経費の一部を補助しました。</p> <p>【選手強化育成・優秀選手派遣事業】 ・ラグビートップリーグ所属の一流選手によるラグビークリニック(教室)の開催(平成28年度から)や選手強化事業を関連団体に委託するなど、小中学生、高校生等の選手強化育成を図りました。 ・市出身のプロ野球選手である石川歩投手による野球教室を開催(選手後援会主催)し、小中学生の選手強化育成を図りました。 ・ジュニア育成、指導者講習、優秀選手派遣に対する助成を通じて、選手強化に取り組みました。</p> <p>【中学校部活動活性化事業】 ・中学校の運動部に専門的技術を有する外部指導者(スポーツエキスパート)を派遣し、競技力向上を図りました。</p>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
スポーツ少年団加入率	%	40.4	33.0	32.1	38.0 31.8	41.0 31.9	44.0 29.6	47.0	50.0
スポーツ大会への参加者数	人	13,546	16,517	18,227	17,000 19,909	17,250 18,739	17,500 17,902	17,750	18,000

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成30年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	スポーツ関係表彰事業	344,800	342,380	2,420	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 市民体育大会・県民体育大会事業	2,500,000	2,500,000	0	B	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	○ 選手強化育成・優秀選手派遣事業	5,060,150	4,736,150	324,000	A	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 中学校部活動活性化事業	619,000	617,850	1,150	B	生涯学習・スポーツ課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			8,523,950	8,196,380	327,570		

施策 No.	33	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
		1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年のように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)	<p>【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆成人のスポーツ実施率は、近年低下傾向にあると言われております。市民アンケートでは、「週1回以上、運動やスポーツを行っている市民の割合」は、前年度の45.0%から0.2ポイント増加し、45.2%になりました。 ◆子どもの体力向上を図るため、スポーツ少年団等への加入促進は重要ですが、近年加入率は約3割と低迷しています。 ◆総合型スポーツクラブは、総合型、地域型併せて3クラブが活動しており、会員数は前年度の3,098人から142人減少し2,956人となりました。 <p>【②選手・指導者の育成と支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆スポーツ少年団の加入率は、前年度の31.9%から2.3ポイント減少し、29.6%になりました。 ◆スポーツ大会への参加者数は、前年度の18,739人から837人減少し、17,902人になりました。
		2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業) (平成30年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)	<p>【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】</p> <p>＜スポーツ推進委員事業、市民スポーツ奨励事業＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆2020年に東京オリンピック・パラリンピックが開催されることを機に、運動・スポーツによる健康づくりの気運を高めるため、そのきっかけづくりとして多くの市民が参加できるスポーツイベント(UO!SPOやボッチャ普及教室等)の開催やスポーツ推進委員(協議会)やスポーツ関係団体等によるニュースポーツの指導・講習会、様々なスポーツイベント・大会等の開催等により、多くの市民が気軽に運動・スポーツに親しむことができました。 <p>＜体育施設管理事業、学校体育施設開放事業＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆桃山運動公園やありそドームをはじめとするスポーツ施設と、夜間開放している学校体育施設は、多くの市民が運動・スポーツに親しむ拠点となっています。 ◆公共施設再編方針に基づく総合体育館の廃止については、廃止後の影響とその対応策を整理したうえで、指定管理者と意見交換を実施いたしました。 <p>＜東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致推進事業＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆卓球競技、ボッチャ競技共に、事前合宿候補地として、ありそドームについてIF基準審査適合確認を受け、東京オリパラ組織委員会のHPに掲載しました。また、体験事業については、「あすチャレ！」スクールにより車いす陸上体験を住吉、経田、道下の3校で実施し、松倉小学校、西部中学校においてはボッチャ体験会を開催しました。ボッチャ競技の事前合宿誘致については日本選手権大会に赴き、日本協会等へPRを行いました。また、英語標記の施設紹介パンフレットを作成しました。 <p>＜室内温水プール建替推進事業＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆温水プールについては、老朽化が著しいことから早期の建替えが望ましいという魚津市スポーツ推進審議会の答申を踏まえて、平成30年度にはPFI導入可能性調査を検討しながら基本構想を策定しました。 <p>【②選手・指導者の育成と支援】</p> <p>＜選手強化育成・優秀選手派遣事業(選手強化育成事業)＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆競技力の向上に向けた合同練習会や指導者の育成に努めた結果、多くの競技において全国大会に出場するなど、優秀な成績をおさめました。 ◆ラグビートップリーグ所属の一流選手による直接指導を受けるクリニック(教室)開催や、市出身者であるプロ野球選手の石川歩投手による野球教室など、トップアスリートの招聘を通じて、子どもたちの競技力向上及び指導者育成の貴重な機会をつくりました。
		3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)	<p>【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆総合型地域スポーツクラブの活動をはじめとする各地域における取組は、子どもたちのスポーツ少年団への加入促進や成人のスポーツ実施率の向上に有効であることから、地区体育振興会をはじめ関係団体と連携して市民に対する積極的な情報提供等を行います。 ◆「生涯スポーツサポート事業(UO!SPO)」として、市体育協会、スポーツ推進委員、地区体育振興等と連携しながら、各地区において体力測定、ニュースポーツ体験、100歳体操、健康講座や健康な料理教室などを一同に行い、ひとりでも多くの市民に対して簡単な運動をしながら、健康について考えてもらえるイベントを開催していきます。なお、令和2年まで全ての地区で開催できるよう呼びかけていきます。 ◆引き続き、卓球及びボッチャ競技において事前合宿誘致や関連する競技の体験交流会等を実施することにより、国内外に向け本市の受け入れ体制の充実、すこしやすさ等をPRとともに、東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運の醸成を図ります。 ◆温水プールについて平成31年度にはPFI導入可能性調査を実施し、官民連携の可能性を模索しながら基本計画の策定を目指します。 ◆総合体育館の廃止については、廃止後の影響とその対応策を整理しながら、引き続き利用者等へ幅広く的確に周知を図ります。 ◆人口減少や少子高齢化に伴い、スポーツ施設の計画的で効率的な管理運営を行うためにも、スポーツ施設のストック適正化計画や個別施設の長寿命化計画に取り組みます。 <p>【②選手・指導者の育成と支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆関係団体と連携を図りながら、小中学生の競技人口の拡大とレベルアップ、優秀選手の競技力向上に向けて継続的に取り組みます。 ◆トップアスリート等から直接指導を受けるクリニック(教室)の開催等を行い、子どもたちを中心とする選手の競技力向上や指導者育成の支援を引き続き実施します。

平成30年度教育費歳出決算事項別明細書

(単位:円)

1. 一般会計

項・目	予 当 初 予 算 額	予 補 正 額	正 額	現 金 額			支 出 額	翌 年 度 額	不 用 額	備 考
				継 続 費 及 び 費 業 額	継 続 費 及 び 費 業 額	予 備 費 支 出 額				
教育総務費 教育委員会費	2,019,000	0	0	0	0	0	2,019,000	1,961,276	57,724	教育委員会委員報酬 教育委員会一般管理費 521,276
教育総務費 事務局費	88,671,000	11,452,000	0	0	0	0	100,123,000	99,092,544	1,030,456	職員給 教育委員会事務局一般管理費 私学等教育振興事業 950,000
教育総務費 学校教育費	107,668,000	18,000,000	13,270,000	0	138,938,000	96,789,312	42,148,688	42,148,688	0	学校多忙化解消推進事業 奨学生資金貸付事業 英語教育推進事業 学校司書配置事業 子どもの権利推進事業 教育ネットワーク管理費 学校規模適正化事業 特別支援教育推進事業 適応指導教室運営事業 学習支援員派遣事業 食育推進事業 学力向上プラン研究事業 いのちの教育推進事業 いじめ防止対策推進事業 通学安全推進事業 学校規模適正化事業(繰越明許) 5,520,228
教育総務費 教育センター費	3,781,000	0	0	0	0	0	3,781,000	3,415,964	365,036	教育センター運営費 3,415,964

項・目	予 算			現 領			備 考
	当 算 予	初 領	補 算 正 領	継 続 費 及 び 費 事 業 額	予 備 費 及 び 流 用 増 減 額	支 出 領	
教育総務費 給食センター費	115,214,000	△ 452,000	0	0	0	114,762,000	114,551,863 210,137 職員給 給食センター運営費 11,929,826
小学校費 学校総務費	109,512,000	△ 301,000	0	0	0	109,211,000	96,974,575 12,236,425 職員給 教科用図書給付事業 小学校健康新保健事業 小学校教育研究事業 小学校就学援助事業 小学校遠距離通学援助事業 2,183,182 9,256,361 5,002,861 8,628,972 47,455,373
小学校費 学校管理費	1,141,504,000	259,324,000	872,027,175	972,000	2,273,827,175	1,955,958,973 (遅時) (明許) 49,223,000	22,955,877 846,496,046 小学校維持管理費 小学校整備事業 (明許)操越 (遅次操越)
小学校費 教育振興費	34,149,000	0	12,000,000	0	46,149,000	42,159,694 3,989,306	3,989,306 小学校情報化事業 (明許)操越 小学校教育振興事業 25,089,496 10,518,768 6,551,430
中学校費 学校総務費	34,293,000	△ 173,000	0	0	34,120,000	29,586,789 4,533,211 職員給 教科用図書給付事業 中学校健康新保健事業 中学校教育研究事業 中学校就学援助事業 中学校遠距離通学援助事業 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 7,133,941 2,327,552 5,267,144 1,721,970 11,418,317 391,894 1,325,971	11,929,826 102,622,037 24,447,826 2,183,182 9,256,361 5,002,861 8,628,972 47,455,373 70,327,409 1,020,835,518 18,300,000 846,496,046 小学校維持管理費 小学校整備事業 (明許)操越 (遅次操越)
中学校費 学校管理費	31,018,000	54,948,000	0	0	85,966,000	57,094,986 (明許) 12,766,000	16,105,014 中学校維持管理費 57,094,986

項・目	予算					現額					備考		
	当初予算額	補正予算額	継続事業額	繰越額	予備費及び費用増減額	支出手渡額	翌年度額	年度額	不用途	額	中学校教育費	中学校教育振興事業	
中学校教育費	15,811,000	0	26,000,000	0	41,811,000	37,109,856	4,701,144	11,045,511 22,313,232 3,751,113	中学校情報化事業 (明許線越) 中学校教育振興事業	11,045,511 22,313,232 3,751,113			
幼稚園費	28,190,000	6,321,000	0	0	34,511,000	28,174,918	6,336,082	13,623,078 14,516,490 35,350	職員給 幼稚園管理運営費 幼稚園交流活動事業	13,623,078 14,516,490 35,350			
社会教育費	174,521,000	362,000	0	0	174,883,000	159,092,241	15,790,759	46,404,300 2,372,852 857,436	生涯学習振興事業 青少年教育事業 女性教育事業 成人式事業 生涯学習教室等事業 友好親善都市児童交流事業 家庭教育事業 放課後子ども教室推進事業 青年活動ペワーアップ事業 視聴覚ライブリー事業 水族館特別会計繰出金	生涯学習振興事業 青少年教育事業 女性教育事業 成人式事業 生涯学習教室等事業 友好親善都市児童交流事業 家庭教育事業 放課後子ども教室推進事業 青年活動ペワーアップ事業 視聴覚ライブリー事業 水族館特別会計繰出金	46,404,300 2,372,852 857,436		
社会教育総務費	185,373,000	217,000	0	0	185,590,000	138,705,360	46,884,640	37,426,964 10,684,360 90594036	公民館一般管理費 公民館活動振興事業 公民館施設整備事業	37,426,964 10,684,360 90594036			
社会教育費	85,589,000	6,048,000	0	0	91,637,000	91,101,336	535,664	46,099,952 30,905,791 13,792,249 212,937 90,407	職員給 図書館一般管理費 資料収集保存事業 教養・普及事業 図書館を利用した認知症予防事業	46,099,952 30,905,791 13,792,249 212,937 90,407			

項・目	予 算			現 領額			支 出額	翌年越額	度額	不 用額	備 考
	当 算	初 領	補 予 算	正 領	継続費及び事業費額	予備費及び流用増減額	計				
社会教育費 埋没林博物館費	83,321,000	△ 6,946,000		0	0	76,375,000	74,560,630		1,814,370		職員給 埋没林一般管理費 蜃氣楼ネットワーク事業 観客誘致事業 博物館教室事業 調査研究・展示事業 市史編纂植物・地質調査事業 ジオパーク普及事業 611,444
社会教育費 学びの森天神山交流館費	50,777,000	800,000		0	1,048,720	52,625,720	52,625,441		279	49,905,720 音楽のまちづくり推進事業 2,719,721	
社会教育費 新川文化ホール費	96,457,000	0		0	△ 1,048,720	95,408,280	91,286,780		4,121,500	新川文化ホール指定管理料 90,719,000 567,780	
社会教育費 歴史民俗博物館費	9,515,000	0		0	0	9,515,000	7,603,882		1,911,118	歴史民俗博物館企画展事業 6,999,897 603,985	
社会教育費 文化費	24,411,000	0		0	0	24,411,000	19,381,075		5,029,925	文化財管理事業 4,551,713 文化財保存事業 1,942,780 文化財保護団体育成事業 1,249,516 芸術文化振興事業 185,674 埋蔵文化財調査室管理費 10,594,256 遺跡調査事業	
社会教育費 市史編纂費	1,621,000	0		0	0	1,621,000	1,241,761		379,239	市史刊行・普及事業 1,241,761	

項・目	予算					現額					備考
	当予算	初額	補正額	予算額	繰越事業費額	予備費	支用額	翌年額	度額	不適用額	
保健体育費											
保健体育総務費	39,275,000		△ 7,000	0	94,800	39,362,800	37,873,340		1,489,460		職員給
											保健体育一般管理事業
											スポーツ推進委員事業
											桑山スポーツ奨励事業
											市民スポーツ奨励事業
											学校体育施設開放事業
											市体・県体事業
											登山振興事業
											しんきろマラソン事業
											全日本大学女子野球選手権大会事業
											選手強化育成事業
											優秀選手派遣事業
											中学校部活動活性化事業
											オリパラ事前合宿説致推進事業
											330,705
保健体育費	119,824,000	3,374,000	0	△ 94,800	123,103,200	114,560,520	3,374,000	(明許)	5,168,680		114,560,520
体育施設費											体育施設管理費
計	2,582,514,000	352,967,000	923,297,175	972,000	3,859,750,175	3,350,903,116	(遙次)	245,689,325	197,794,734		
							(明許)	65,363,000			

2. 水族館事業特別会計

No.6
(単位:円)

項 目	予 算					現 額			備 考
	当 初 額	補 正 額	予 算 領	継 繼 費 及 び 費	予 備 費 及 び 流 用 増 減 額	支 出 領	翌 繼 年 度 領	不 用 額	
				計		計			
水族館費	191,346,000	△ 1,832,000	0	189,514,000	181,799,759		7,714,241		47,449,316 108,161,883
水族館管理費									8,608,479 1,501,918
									3,838,523 12,239,640
公債費元金	1,945,000	0	0	1,945,000	1,944,383	0	617		1,944,383
公債費利子	709,000	0	0	709,000	19,444	0	689,556		19,444
計	194,000,000	△ 1,832,000	0	192,168,000	183,763,586	0	8,404,414		